取扱説明書

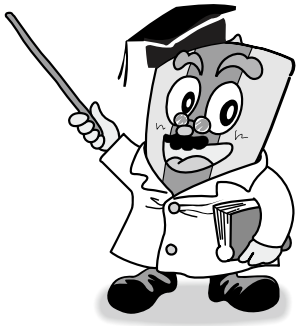
ユノカエコキュート

Yunoka

CO_2 冷 媒

家庭用ヒートポンプ式給湯機
フルオートタイプ(追いだき機能付き)

■季節別時間帯別電灯(通電制御型)
■時間帯別電灯(通電制御型)



No.341

高圧力型

システム品番	YU37NNEH-N11(タンク容量:370L)
貯湯タンクユニット品番	YTK37NF12
ヒートポンプユニット品番	YHD45N12

システム品番	YU46NNEH-N12(タンク容量:460L)
貯湯タンクユニット品番	YTK46NF12
ヒートポンプユニット品番	YHD60N12

このたびは、ユノカエコキュートをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、ただしくお使いください。そのあとは、必要なときにいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

●保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめて、販売店(据付工事店)からお受け取りください。
●この給湯機は『季節別時間帯別電灯契約』または『時間帯別電灯契約』専用です。『深夜電力契約』ではご使用になれません。

もくじ

はじめに ページ

安全上のご注意……1
ご使用にあたってのお願い……5
各部のなまえとはたらき……7

はじめてお使いになるとき

準備……13
空気抜き運転をする……14
日時を合わせる……15
電力契約モードを合わせる……16

上手にお使いいただくために

お湯をたくさん使う(沸増し)……17
給湯機の湯沸しモードを設定する……19
給湯温度を設定する……20
音声を録音 / 再生 / 消去する(伝言メモ)……21
タイマーをつかう……22
その他の設定
- ●誤操作を防ぐ(操作ロック)……23
- ●音声案内を設定する(ボイスナビ)……23
- ●音量を調節する……24
- ●リモコンのコントラストを調整する……25
- ●リモコンの表示を消す(表示節電)……25
- ●お湯の使いすぎを防ぐ(湯量通知)……26

おふろの使い方

浴槽の湯はり温度、湯量を設定する……27
湯はりする(ふろ自動)……28
おふろのお湯をあつくする(追いだき)……29
おふろのお湯をあつくする(高温さし湯)……30
おふろのお湯をぬるくする(さし水)……31
おふろのお湯をふやす(足し湯)……32
インターホンを使う(通話)……33
ふろ自動運転の設定を変更する
- ●ふろ自動運転の継続時間を変更する……35
- ●自動足し湯を停止する……35
- ●ポンプ停止時間を変更する……36

湯はりを予約する……37

こんなとき

ある期間給湯機の湯沸しを停止するとき……39
長期間使用しないとき……40
万一の災害時には……41
凍結防止をする……42
停電したとき……43
点検とお手入れ……44
定期点検のおすすめ(有料)……47
故障かなと思ったら……48
仕様……53
保証とアフターサービスについて……裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があります。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

	禁止
	分解禁止
	接触禁止

	アース線接続
	指示にしたがう

⚠ 警告

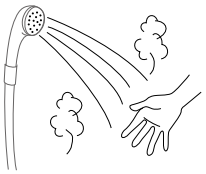
やけど注意 熱湯や熱くなる部分に触れない

やけどの原因となります。

- 給湯時は湯水混合栓に触れない
- 排水時はお湯に触れない
- ヒートポンプ配管や給湯配管に触れない
- 追いだきをするときは、浴槽アダプターから離れる
- 逃し弁点検時は配管に触れない（→45ページ）

確認 お湯を使用するときは、お湯の温度を確かめる

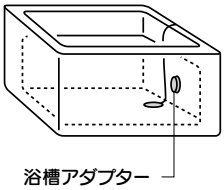
やけどの原因となります。



- 入浴時やシャワーなどお湯を使用するときはお湯の温度を確かめる
- 給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行なう（→20ページ）

禁止 浴槽アダプターのカバーを外したまま使用しない

髪の毛等を吸い込まれるなど、思わぬ事故を起こすことがあります。特にお子様にはご注意ください。



やけど注意 浴槽にお湯がないときは追いだき（→29ページ）、高温さし湯（→30ページ）をしない

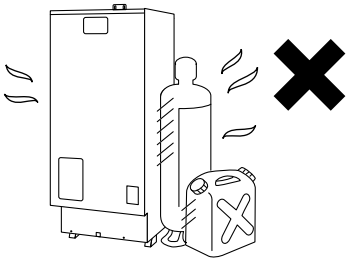
やけどの原因となります。

浴槽にお湯がないときに、追いだき、高温さし湯をすると浴槽アダプターからあついお湯が出ることがあります。浴槽や浴槽アダプターのお手入れを行なうときは特に注意してください。

⚠警告

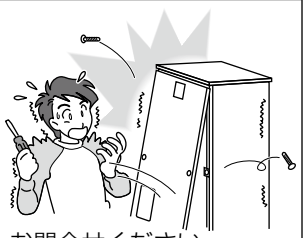
禁止 近くにガス類や引火物を置かない

発火により、火災になることがあります。



分解禁止 分解・改造・修理をしない

やけど、けが、感電、火災の原因となります。
修理技術者以外の人は修理しないでください。



修理は販売店（据付工事店）へお問合せください。

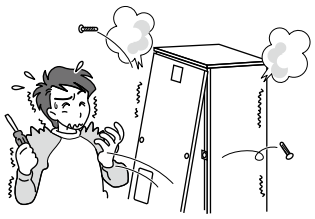
禁止 誤った取扱いをしない

けがの原因となります。
特にお子様にはご注意ください。

- ヒートポンプユニットの蒸発器のフィンに触れない
- ヒートポンプユニットの空気吸入口や吹出口に棒や手を入れない
- 上に乗ったり、物を載せたりしない
（ベランダなど高い場所に設置している場合は、落下や転倒により思わぬ事故を起こすことがあります。）

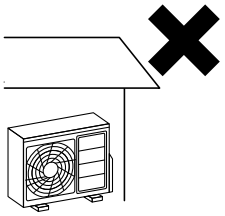
禁止 貯湯タンクユニットの前面カバーやヒートポンプユニットのカバーを開けない

やけど、けが、感電の原因となります。



禁止 ヒートポンプユニットを屋内に設置しない

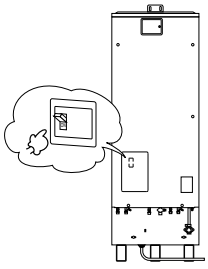
万一冷媒が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故（脳障害など）に至ることがあります。



確認 漏電しゃ断器の動作を確認する （→44ページ）

故障や漏電のときに感電することがあります。

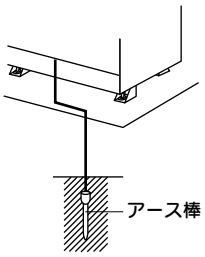
動作しないときは、販売店（据付工事店）へお問合せください。



アース工事 アース工事を確認する

故障や漏電のときに感電することがあります。

アースの取付は、販売店（据付工事店）へお問合せください。



確認 異常時は、漏電しゃ断器を「切」にして直ちに使用を中止する

異常のまま使用すると故障、感電、火災、けがの原因となります。

＜異常例＞

- こげ臭い
- 設置場所が濡れている
- 漏電しゃ断器が「切」になる
- お湯が早くなくなる
- その他の異常や故障がある

お買い上げの販売店（据付工事店）へお問合せください。

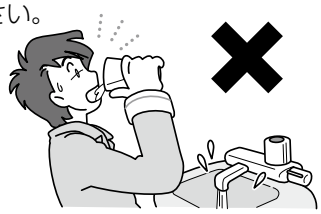
⚠注意

禁止 そのまま飲用しない

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。
飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

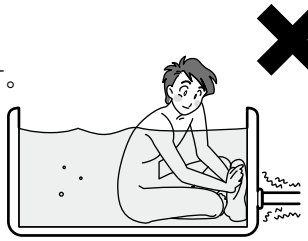
- 必ず水質基準に適合した水を使用する
- 熱いお湯が出てくるまでの水は、雑用水として使用する

固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、
直ちに点検の依頼を行なってください。



禁止 浴槽アダプターを タオルなどでふさがない

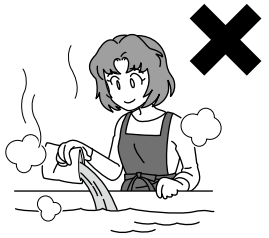
本体や配管が故障し、
水漏れすることがあります。



禁止 硫黄（いおう）、酸、アルカリを含んだ 入浴剤や洗剤を使用しない

本体や配管が故障し、
水漏れすることがあります。

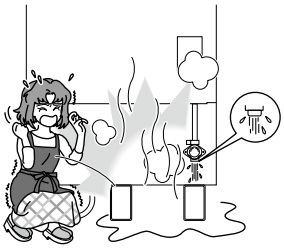
入浴剤や洗剤を使用する
場合は、その注意書きに
従ってください。



禁止 タンクのお湯を直接排水しない

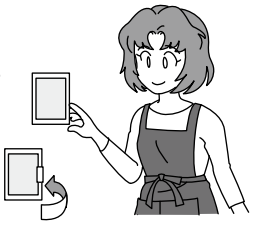
やけどすることがあります。
排水管など、配管を破損する
ことがあります。

タンクを水にしてから
排水してください。



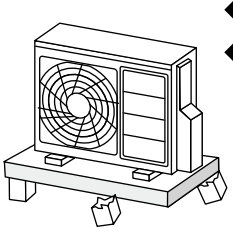
確認 逃し弁点検窓、 操作カバーは閉じる

雨水やごみが入り、
漏電や感電することがあります。



禁止 ヒートポンプユニットの架台が 破損したまま使用しない

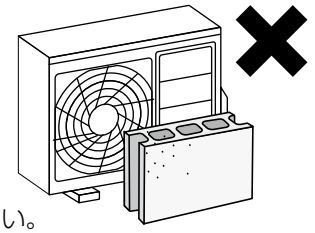
落下、転倒により、
けがをすることがあります。



禁止 ヒートポンプユニットの周囲に 通風の妨げになるものを置かない

性能の低下や故障の原因
となります。

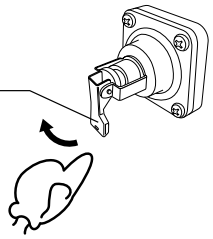
積雪時は、除雪してください。



⚠注意

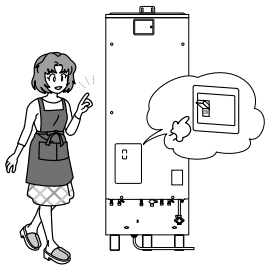
点検 逃し弁の点検をする（→45ページ）

タンクや配管が破損したり、
逃し弁の水漏れにより
やけどすることがあります。



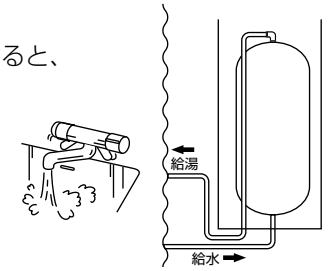
確認 1か月以上使用しないときは、電源を「切」にして、タンクの排水をする（→40ページ）

水質が変化することがあります。



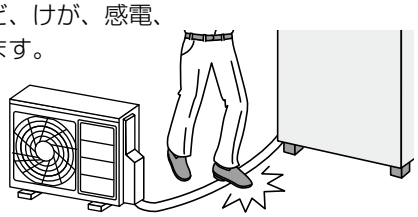
確認 通電はタンクを満水にしてから行なう（→13ページ）

満水にしないまま通電すると、
故障の原因となります。



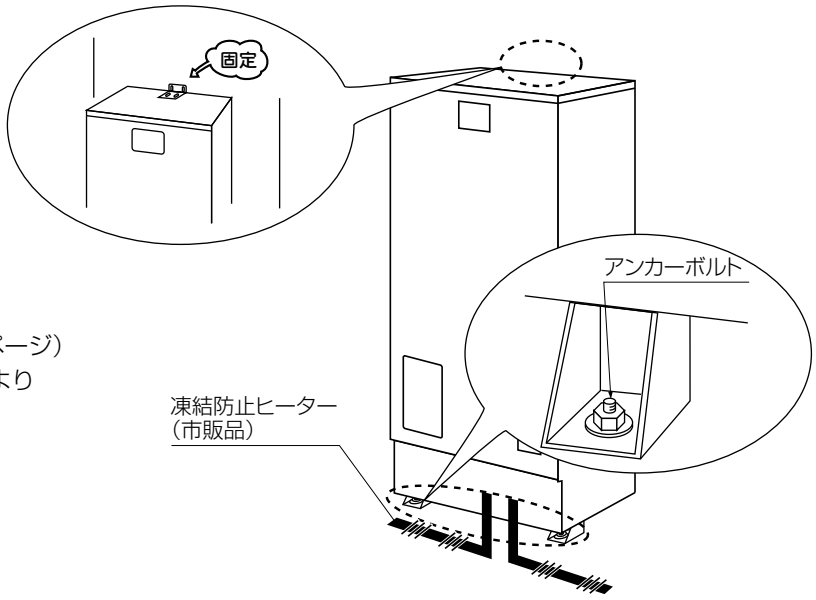
禁止 配管、電気配線に無理な力を加えない

破損により、やけど、けが、感電、
火災の原因となります。



確認 据付けを確認する

- ２階以上に据付けた場合、
  上部振れ止め金具が壁に
  固定されているか確認する
  （本体が転倒し、けがをする
  ことがあります）
- 脚（３箇所）がアンカーボルトで
  固定されているか確認する
  （本体が転倒し、けがをすることが
  あります）
- 凍結防止対策を確認する（→42・43ページ）
  （タンクや配管が破損したり、水漏れにより
  やけどすることがあります。）
- 床面が防水・排水処理されているか、
  据付工事店に確認する
  （水漏れが起きたときに大きな損害に
  つながることがあります）



お買い上げの販売店（据付工事店）へお問合せください。

ご使用にあたってのお願い

電力契約種別を確認する

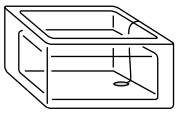
この商品は、「季節別時間帯別電灯」または「時間帯別電灯」契約専用の給湯機です。ご使用の電力契約種別を販売店（据付工事店）または最寄りの電力会社に、ご確認ください。

※深夜電力契約ではご使用いただけません。

湯はり時のお願い

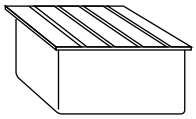
湯はりをする（→28ページ）ときは、つぎのことをご確認ください。

●浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる



残水があると、自動湯はりができないことがあります。

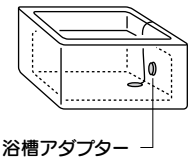
●浴槽のふたをする



湯はり予約（→37ページ）を行なうときも同様です。

浴槽アダプターの取付位置を確認する

浴槽アダプターが正しく取付けられているか確認してください。（正しい取付位置の目安は、浴槽の底面から約10～15cm程度の高さです。）



リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。
（→15ページ）

時刻がずれていると、タンク内を沸上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

湯切れ防止のお願い

次のような場合は、湯切れする可能性があります。
湯切れ防止のため、あらかじめ自動沸増し(→18 ページ)の設定を行なってください。

- ●来客などにより、いつもよりお湯の使用量が多い場合
- ●冬期にあつく（追いだき）を多く使用する場合
- ●冬期に高温さし湯を多く使用する場合
- ●冬期に自動運転の継続時間（→35ページ）を長く設定している場合

あつくする時のお願い

あつくスイッチを押して追いだきを設定したり、高温さし湯を設定すると、浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。

入浴剤をご使用になるときのお願い

次のような入浴剤はご使用しないでください。

- ●硫黄（イオウ）成分が含まれるもの
- ●炭酸ガスにより発泡させるもの
- ●炭酸カルシウムを含むもの

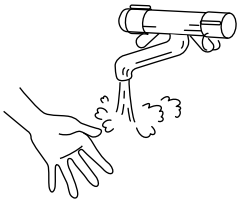
ふろ配管の腐食や、内部機器の故障の原因となります。

お湯の上手な使い方

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
お湯は大切に使ってね

●シャワーは必要なときだけ

●流し洗いはぬるめの温度で



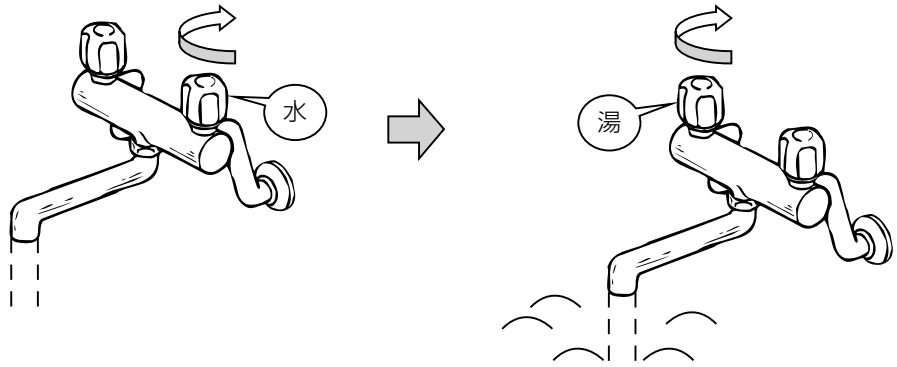
お湯の使い方についてのお願い

湯水混合栓からお湯を出すときは、必ず水を出しながらお湯を出してください。
（やけどをしたり、洗面器などが破損することがあります）

2バルブタイプの場合

①水側を開ける

②吐水しながら、湯側を開けて
温度を調節する

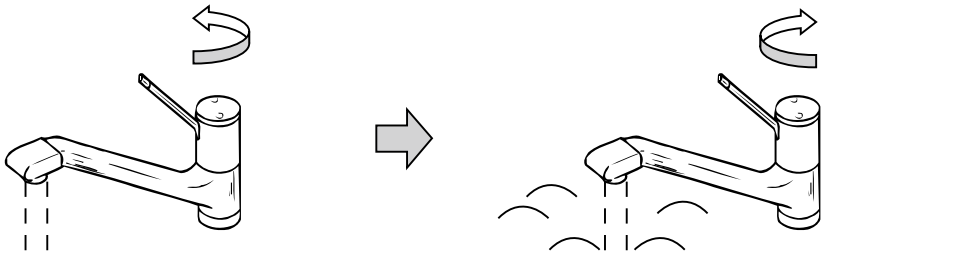


2バルブタイプの湯水混合栓を使用した後は、必ず湯側を先に閉める。
（再度、湯水混合栓を使用する際にお湯が出て、やけどをすることがあります）

シングルレバータイプの場合

①レバーを水側にまわしてから開ける

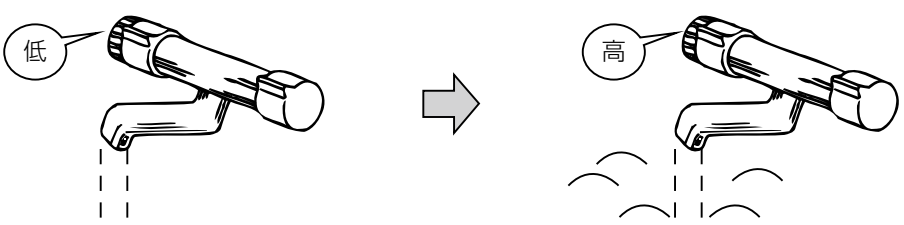
②吐水しながら、レバーを湯側に回し、
温度を調節する



サーモスタットタイプの場合

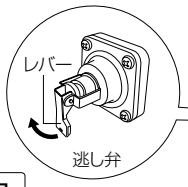
①温度調整つまみを「低」にしてから
給湯つまみを開ける

②吐水しながら、温度調節つまみを「高」に回し、
温度を調節する



各部のなまえとはたらき

貯湯タンクユニット



上部振れ止め金具

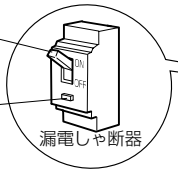
外筒の振れによる転倒を防止する為の金具です。

逃し弁点検窓

逃し弁の点検をするときに使用します。

漏電しゃ断器

万一漏電したときに作動して電源回路をしゃ断します。使用中はレバーを「ON」にしておいてください。



前面カバー

工事や点検の時だけ取りはずします。内部に充電部分があって危険ですので、お客さまは絶対に取りはずさないでください。

ふろ配管口

品番･製造番号表示

製品の品番･製造番号が記載されています。

操作カバー

ポンプ水抜き栓

ヒートポンプ配管口

排水栓

非常用取水栓

非常時にタンクの湯(水)を生活用水(飲用は不可)として利用できます。(→41ページ)

排水配管口(膨張水、排水口兼用)

お湯を沸かす時の膨張水とタンクの湯(水)を排水するためのものです。

アース端子

脚

給湯配管口

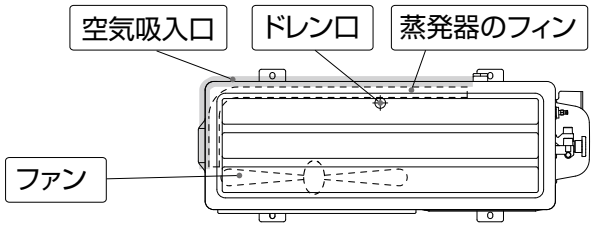
水抜き栓

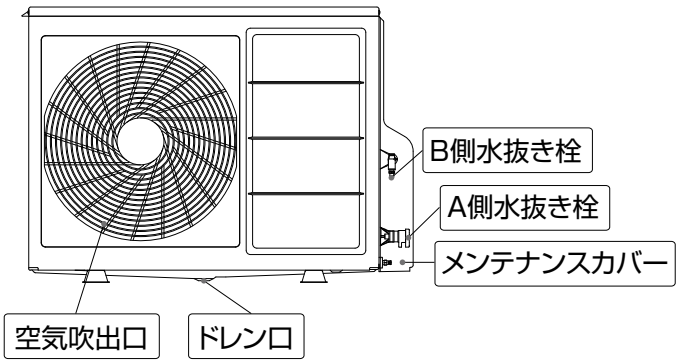
給水配管口

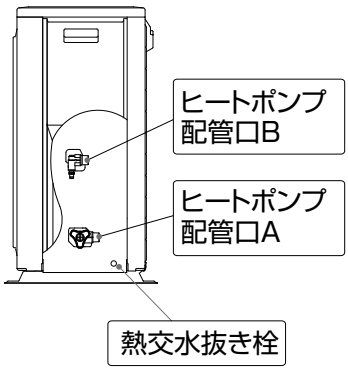
排水パンホース

万一の水漏れの場合は、ここから排水します。

ヒートポンプユニット

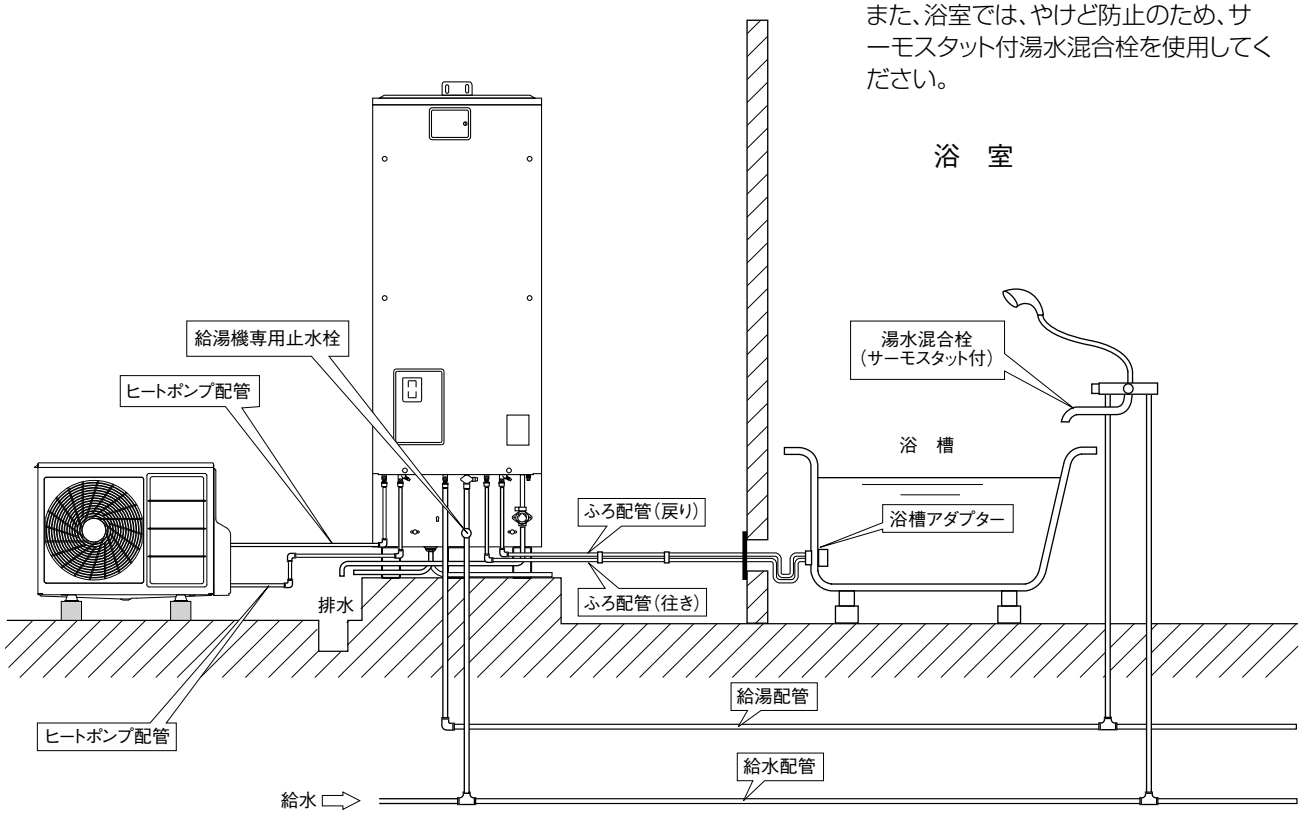






配管例

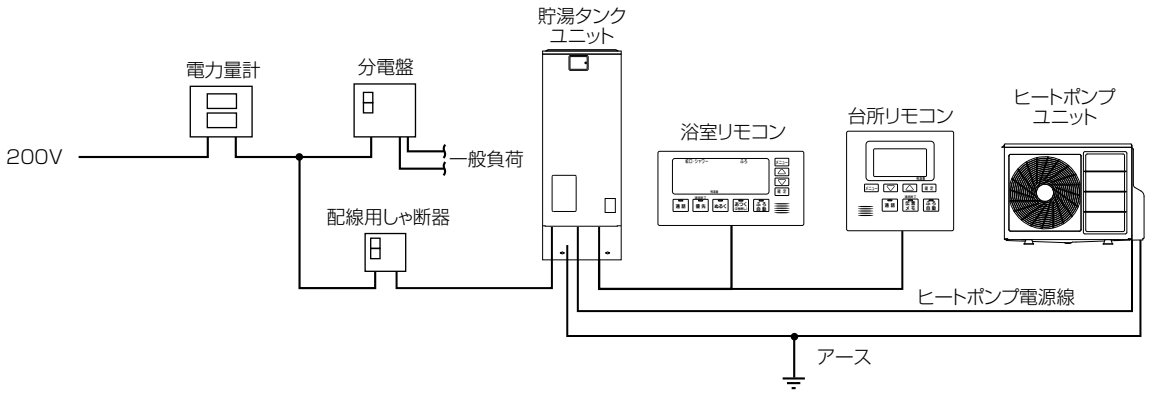
水栓は湯水混合栓を使用してください。
また、浴室では、やけど防止のため、サーモスタット付湯水混合栓を使用してください。



配線例

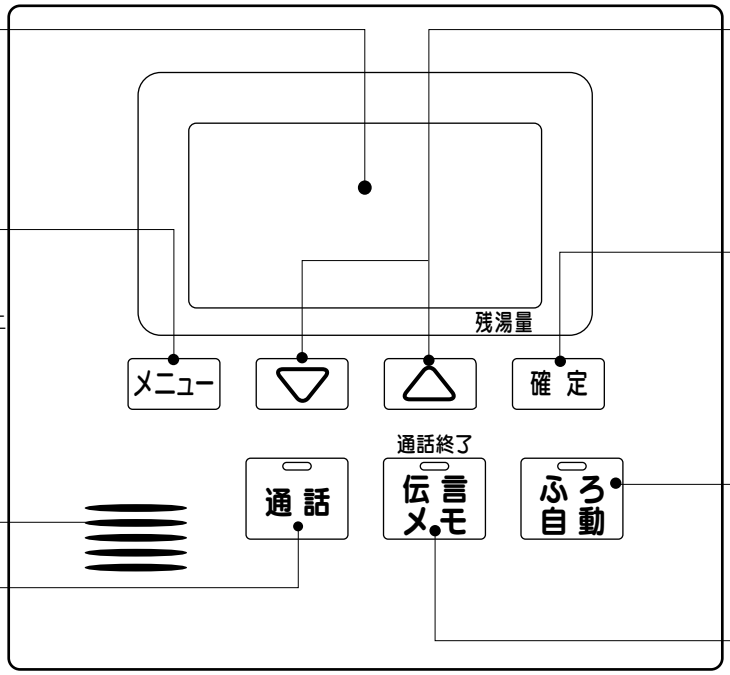
※季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯契約専用
　電力契約については、販売店（据付工事店）または最寄りの電力会社にご確認ください。

■季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯対応通電制御型



各部のなまえとはたらき

台所リモコン



表示部

メニュースイッチ
- 下記設定項目（表１）の設定ができます。
- 操作ロック中に3秒以上押すと解除できます。

スピーカー

通話スイッチ
浴室リモコンと通話できます。
（→33ページ）

▽・△スイッチ
- 通常時に押すと給湯温度の変更ができます。
（→20ページ）
- メニュー設定時に項目を選びます。

確定スイッチ
- メニュー設定時に選んだ内容を確定します。
- 通常時に押すと給湯機の状態が確認できます。
（→10ページ）

ふろ自動スイッチ
おふろにお湯がはれます。
（→28ページ）

伝言メモスイッチ
用件を録音／再生／消去できます。
（→21ページ）

マイク

表1　●メニュースイッチ設定項目表

設定項目	選択範囲	初期値	ページ
①強制沸増し	少量／全量／切	切	17
②湯沸し	標準／節約／最高／最低	節約	19
③自動沸増し	多め／ふつう／少なめ／切	少なめ※	18
④操作ロック	（入／切）	（切）	23
⑤湯はり予約	予約する（予約解除）／時間変更	切	37
⑥停止日数	0～15日（1日刻み）	0	39
⑦その他設定			
●リモコン設定			
①音声案内設定	入／切	入	23
②音量設定	1（小）／2（中）／3（大）	2	24
③コントラスト設定	−3（薄）～+3（濃）	0	25
④表示節電設定	入／切	入	25
●日時設定			15
●電力契約設定	電化deナイト／よかナイト10時間帯別8	電化deナイト	16
●湯量通知設定	連続出湯量／切	切	26
●HP空気抜き運転	入／切	切	14
●凍結防止運転	入／切	入	42

※ 最初の電源投入時は「切」となっていますが、最初の深夜湯沸しが開始されると、自動で「少なめ」に設定されます。

お願い　台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ　メニューを表示しているときは、メニュー機能以外の操作ができません。

台所リモコン表示部

説明のため、画面は必要な箇所を表示させてあります。

●通常時の表示

現在時刻表示
現在時刻を表示しています。

予約表示
湯はり予約を設定すると表示します。

高温注意表示
給湯温度が60℃に設定されると表示します。

給湯温度表示
設定された給湯温度を表示します。

給湯優先表示
- 台所リモコンで給湯温度の変更ができるときは「給湯温度」を表示します。
- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは「浴室優先」を表示します。

沸上中表示
沸上げ中に表示します。

操作ロック表示
操作ロックが設定されると表示します。

出湯表示
給湯（蛇口・シャワー）が使用されていると表示します。

残湯量表示
給湯機の残湯量を表示します。

お知らせ

- 湯沸し設定を「標準」または「節約」でご使用の場合は、お湯の使用量が少ないときに翌朝の残湯量表示が全て表示しないことがあります。（「標準」または「節約」設定は、必要な分だけしかお湯を沸しません。）
- お湯を使用していないときでも、タンク内の温度状態や放熱により、残湯量表示が減ることがあります。

表示	残湯量（目安）（43℃換算値）
	500L以上
	400L以上
	300L以上
	200L以上
	100L以上
	100L未満

- 残湯量は「給湯温度43℃設定で出湯可能な湯量」を表します。
- 残湯量が100L未満になると、「給湯温度」を表示している箇所に「残湯注意」が表示され、ブザーで1回お知らせします。

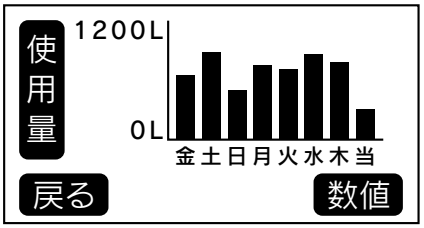
●湯はり中の表示

「ふろ自動」スイッチを押すと湯はりが完了するまでの残り時間を1分刻みで表示します。

湯はり残り時間表示

●使用湯量履歴の表示

「確定」スイッチを3秒長押しすると過去1週間の使用湯量履歴がグラフ表示されます。（43℃換算値）



●タンク情報表示

- 「確定」スイッチを押すと貯湯タンクの情報が表示されます。
- 表示中に「メニュー」スイッチを押すと、通常時の表示に戻ります。

タンク湯温表示
現時点のタンク上部湯温を表示します。

使用可能湯量表示
現時点の使用可能湯量（43℃換算値）を表示します。

当日使用湯量表示
現時点での当日使用湯量（43℃換算値）を表示します。

ソフトスイッチ
タイマー設定、強制沸増し（全量、少量）が設定できます。

お知らせ

- 湯はり予約中はふろ情報（湯はり温度、湯はり量、湯はり予約時間）を表示します。
- 湯はり中はふろ情報（湯はり温度、湯はり量、ふろ自動運転時間）を表示します。
- ふろ自動中はタンク情報（タンク湯温、使用可能湯量、ふろ自動残り時間）を表示します。

浴室リモコン

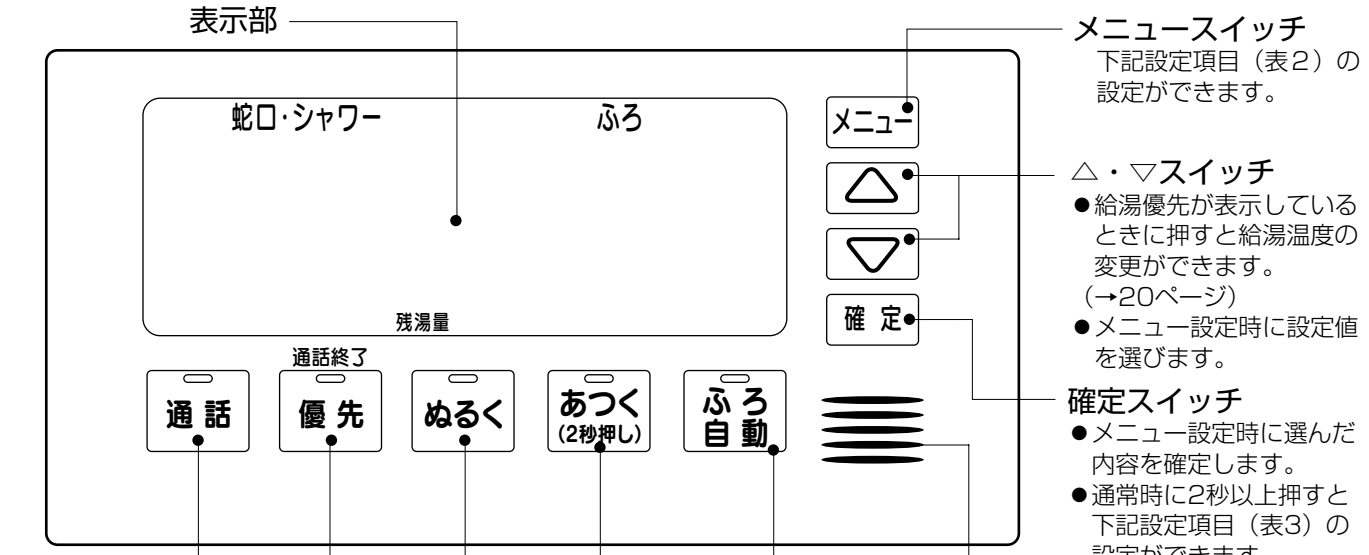


表2　●メニュースイッチ設定項目

メニュー番号	設定項目	選択範囲	初期値	ページ
1	足し湯／高温さし湯	入／切	切	30、32
2	湯はり温度設定	水／35～48℃（1℃刻み）	40℃	27
3	湯はり量設定	100～400L（10L刻み）	180L	27
4	ふろ洗浄	入／切	切	46
5	音量設定	1（小）／2（中）／3（大）	2	24

表3　●確定スイッチ設定項目

メニュー番号	設定項目	選択範囲	初期値	ページ
6	ふろ自動時間設定	0～8時間（1時間刻み）	2	35
7	自動足し湯設定	on（入）／oF（切）	on	35
8	ポンプ停止時間設定	5～30分（5分刻み）／自動	自動	36

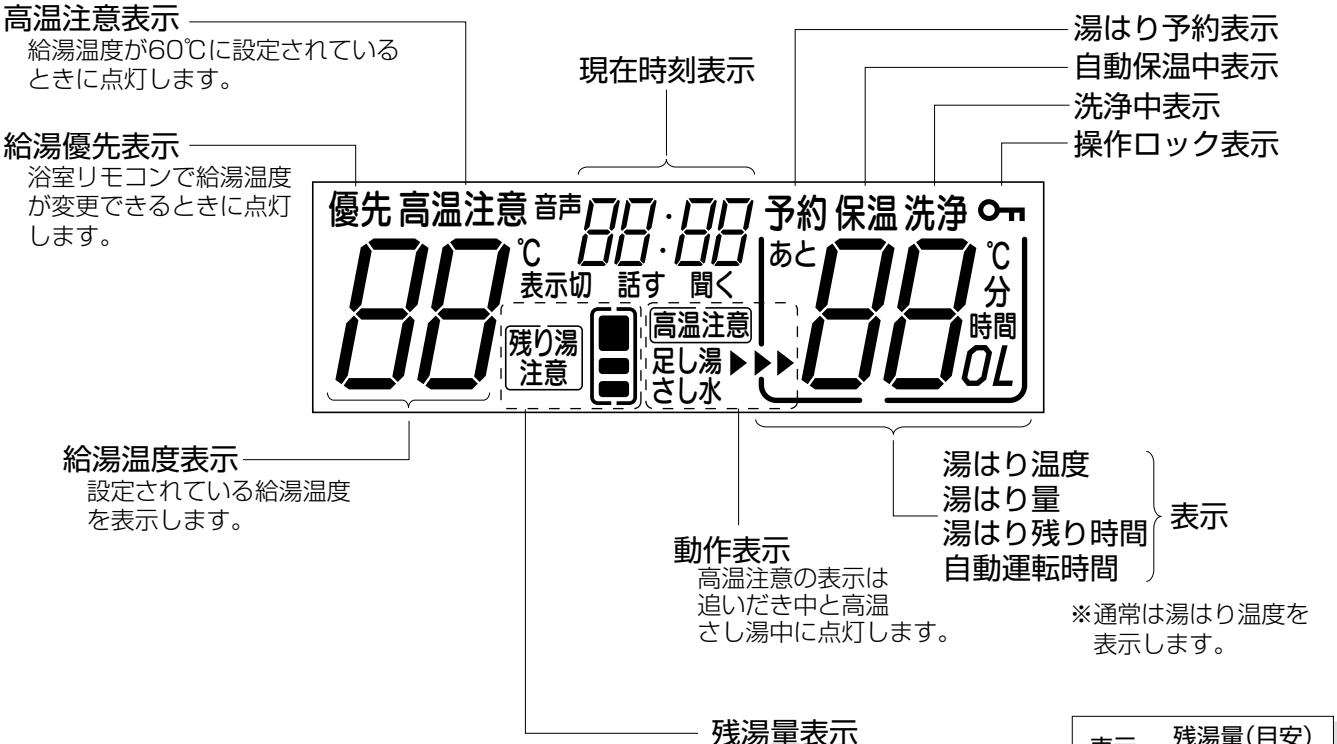
お願い　浴室リモコンは、防水タイプですが故意に水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ　メニューを表示しているときは、メニュー機能以外の操作ができません。ただし、メニューを表示しているときでも、ふろ自動の「切」、あつくの「切」、ぬるくの「切」は操作できます。

浴室リモコン表示部

●通常時の表示

説明のため、画面は必要な箇所を表示させてあります。



表示	残湯量（目安）（43℃換算値）
	300L以上
	200L以上
	100L以上
	100L未満

●残湯量は「給湯温度43℃設定で出湯可能な湯量」を表します。

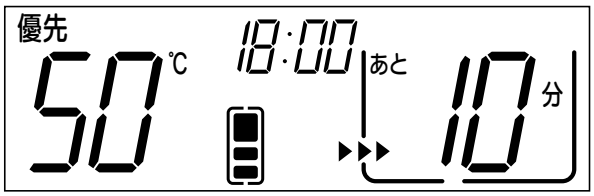
お知らせ

●湯沸し設定を「標準」または「節約」でご使用の場合は、お湯の使用量が少ないときに翌朝の残湯量表示が全て表示しないことがあります。（「標準」または「節約」設定は、必要な分だけしかお湯を沸しません。）

●お湯を使用していないときでも、タンク内の温度状態や放熱により、残湯量表示が減ることがあります。

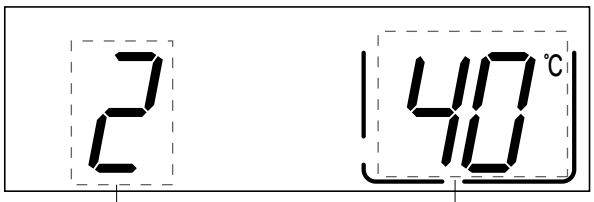
●湯はり中の表示

例：残り時間10分の場合



●メニュー、確定スイッチを押したときの表示

例：湯はり温度設定を40℃にセットする場合



メニュー番号
設定項目に該当する番号を表示します。
（→11ページ：表2・3のメニュー番号参照）

湯はり設定温度表示

準備

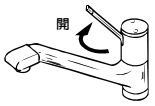
使い始めは、次の手順で操作します。
販売店（据付工事店）が準備作業を実施されているときは、必要ありません。

1.給湯機のタンクを満水にする

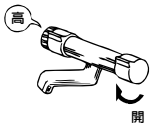
①給湯機の排水栓を閉じる（→7ページ）
②逃し弁のレバーを上げる（→7ページ）
③給湯機専用止水栓を開く（→8ページ）
タンクが満水になると排水口から水が出ます。
満水になるまでの目安の時間は約30分～40分です。
（タンク容量や水圧により多少異なります。）
④満水になったら、逃し弁のレバーを下げる（→7ページ）
満水になったら、しばらく流し洗いをして、逃し弁のレバーを下げます。
⑤水抜き栓を開き、空気を抜く（→7ページ）
⑥給湯つまみ（レバー）を開いて、水が出ることを確認する
操作方法は湯水混合栓のタイプによって異なります。

●2バルブタイプ
お湯側（給湯つまみ）を開く

●シングルレバータイプ
お湯側にレバーを回す

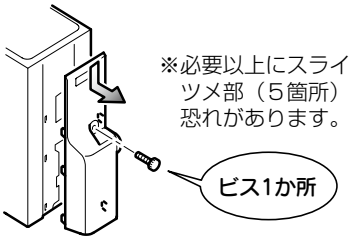


●サーモスタットタイプ
湯温調節つまみを「高」側にして給湯つまみを開く



2. ヒートポンプユニットの空気を抜く

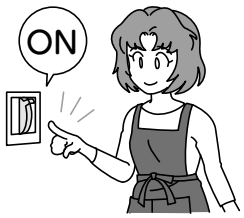
①ヒートポンプユニットのメンテナンスカバーをはずす
②ヒートポンプユニットの熱交水抜き栓を開き、空気を抜く（→7ページ）
※2分以上、十分に空気が抜けるまで行なってください。
③ヒートポンプユニットのB側水抜き栓を開き、空気を抜く（→7ページ）
※A側水抜き栓を開かないでください
④空気抜き作業を終えたら水抜き栓を全て閉じる
⑤ヒートポンプユニットのメンテナンスカバーを取り付ける



※必要以上にスライドさせると、ツメ部（5箇所）が破損する恐れがあります。

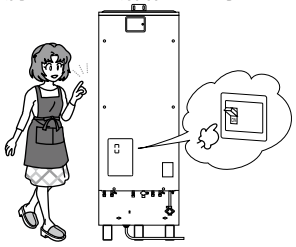
3. 給湯機の電源を入れる

①配線用しゃ断器を「ON」にする



⚠ 注意
通電はタンクを満水にしてから行なってください。

②貯湯タンクユニットの操作カバーをあけ、漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にする

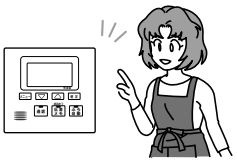


⚠ 注意
操作カバーは閉じておいてください。
ショート・感電することがあります。

4. 台所リモコンでヒートポンプユニットの空気抜き運転をする（→14ページ）

5. 台所リモコンで給湯機の設定をする

①日時を合わせる（→15ページ）
②電力契約モードを設定する（→16ページ）
③湯沸しモードを設定する（→19ページ）



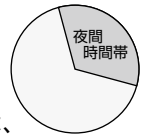
6. お湯を使う

お湯は翌朝から使用できます。やけど防止のため、湯水混合栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開きお湯を使用します。

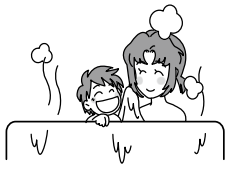
入浴時のお願い

入浴は、できるだけ夜間時間帯（リモコンの「沸上中」が表示されているとき）を避けて連続して行なうようにしてください。

夜間時間帯にお湯を使うと、翌日の湯温が低くなり、お湯がたりなくなることがあります。



夜間時間帯は、地域によって異なります。

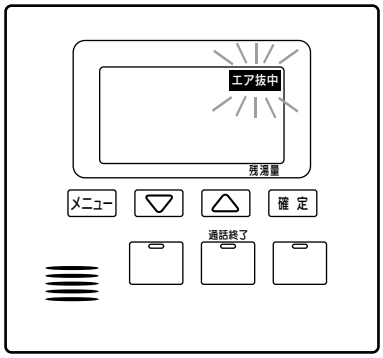


空気抜き運転をする

ヒートポンプユニットの内部に溜まっている空気を抜きます。
初めてご使用になるときや、一旦貯湯タンクユニットの水を抜いて再び満水にしたときに使用します。

お買い上げ時の設定･･･切
選べる設定･･･････････切／入

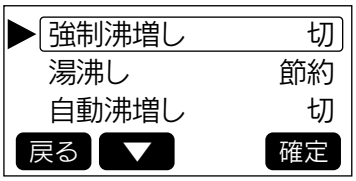
台所リモコン



＜設定方法＞

1 通常時の表示のときに
メニュー を押す

＜表示内容＞



2 を6回押して「その他設定」に合わせ

確 定 を押す

＜表示内容＞

3 を４回押して「ＨＰ空気抜き運転」に合わせ

確 定 を押す

＜表示内容＞

4 で「入」を選び

確 定 を押す

＜表示内容＞

ヒートポンプの空気抜き運転を開始します

＜解除方法＞

1 設定方法の項目１から項目３を行なう

2 で「切」を選び

確 定 を押す

＜表示内容＞

解除されました

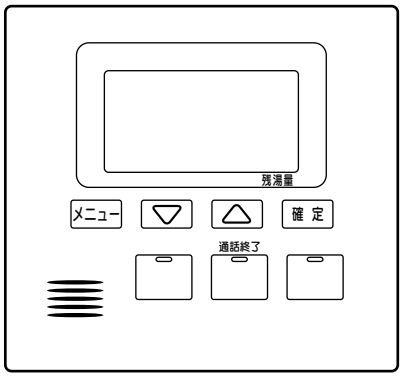
お知らせ

- 空気抜き運転中は台所リモコンの通常時の表示に「エア抜中」が点灯します。
- 空気抜き運転は約10分動作し、自動的に停止します。
- 空気抜き運転が終了すると、メロディーと音声（ヒートポンプの空気抜き運転を完了しました）でお知らせします。
- 沸上げ中に空気抜き運転を開始すると、空気抜き運転を終了してから、沸上げを開始します。
- 空気抜き運転中に沸上げを開始すると、空気抜き運転を終了してから、沸上げを開始します。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

日時を合わせる

給湯機のお湯を沸かすために日時を合わせます。
時刻を設定しないと、沸上げできない場合があります。
また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

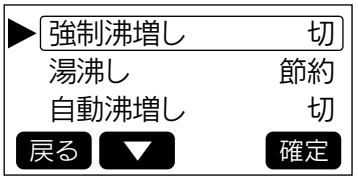
台所リモコン



1 通常時の表示のときに

メニュー を押す

<表示内容>



2 ▽ を6回押して「その他設定」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

3 ▽ を１回押して「日時設定」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

4 ▽ △ で「年」・「月」・「日」・「時」・「分」を合わせ

<表示内容>

それぞれ合わせたあとに

確 定 を押す

設定されました

※それぞれ合わせた後に、確定スイッチを押さなければ、次に進みません。
※「分」を合わせ確定スイッチを押すと設定を完了し、もとの画面に戻ります。

お願い

- 時計の精度は、月差で約１分間です。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。正しく合わせても大幅に時刻がずれてしまう場合は、販売店（据付工事店）にご連絡ください。
- 1週間以上停電があった場合や電源を「OFF」にしていた場合、表示部は「-- : --」が点滅する場合がありますので、必ず時刻を合わせ直してください。

お知らせ

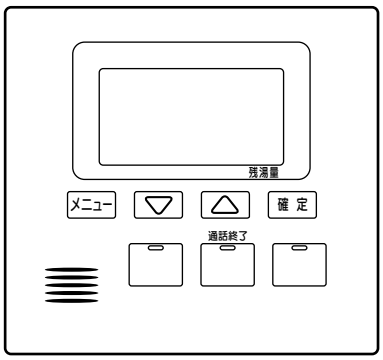
- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12：00」を夜の12時の場合は「0：00」を表示します。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

電力契約モードを合わせる

電力契約の種類によって深夜時間帯および安価な時間帯が異なります。
電気料金を抑えるため、ご契約に合う電力契約に設定してください。

お買い上げ時の設定……電化deナイト
設定できる電力契約……電化deナイト よかナイト10 時間帯別8

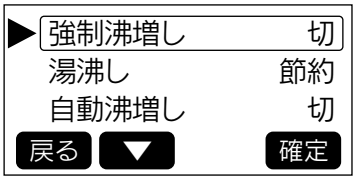
台所リモコン



1 通常時の表示のときに

メニュー を押す

<表示内容>



2 ▽ を6回押して「その他設定」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

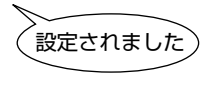
3 ▽ を2回押して「電力契約」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

4 ▽ △ で電力契約モードを合わせ

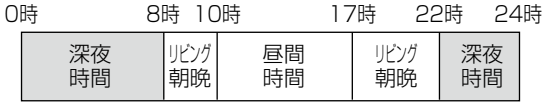
確 定 を押す



<表示内容>

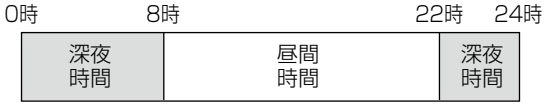
電力契約モードの内容（2012年7月現在）

電化deナイト



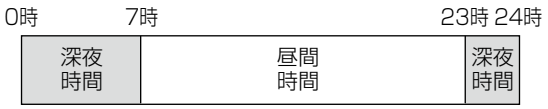
●九州電力：電化deナイト

よかナイト10



●九州電力：よかナイト１０

時間帯別8



●九州電力：時間帯別電灯契約８時間型
（既に契約されているお客様のみ）

お願い

- ●深夜電力契約ではご使用になれません。
- ●契約している電力制度種類および内容については電力会社にお問合せください。
- ●各電力会社によって深夜時間帯の開始時間と終了時間が異なりますので，九州電力以外の季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯契約でご使用になる場合は「時間帯別8」を設定してください。

お知らせ

- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

お湯をたくさん使う（沸増し）

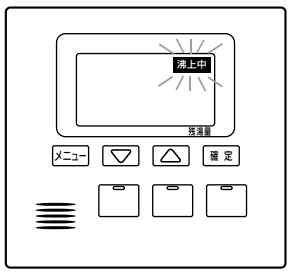
沸増しとは、急な来客などで普段以上にお湯を使うようなときに、給湯機内のお湯を沸上げ、湯切れを防止する機能です。沸増しには、設定された時にだけ強制的に沸増しする「強制沸増し」と、お湯が不足してきたらその都度自動的に沸増しする「自動沸増し」があります。

お知らせ ●沸増しは昼間電力でタンク内を沸上げるので電気料金は割高になります。

強制沸増しを設定する

お買い上げ時の設定……切
設定できるモード……少量／全量／切

台所リモコン



1 通常時の表示のときに
メニュー を押し

確 定 を押す

<表示内容>

▶強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る ▼	確定

2 ▽ △ で強制沸増しモードを合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

強制沸増し設定
全量
▶切
戻る ▲ 確定

解除するときは、モードを“切”に合わせ確定を押す

お知らせ
- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- ●沸上げ中は、台所リモコンの表示部に「沸上中」が表示されます。
- ●沸増しを『切』に設定していても凍結防止運転（→42ページ）が動作し、沸増し運転を行なうことがあります。
- ●通常時の表示のときに、確定スイッチを押した後に「▽」「△」スイッチを押しても強制沸増しの設定ができます。

【簡単な設定方法】

1 通常表示のときに、
確 定 を押す

2 ▽ △ を押すと強制沸増し(少量、全量)が設定される

※ ▽スイッチを押すと強制沸増し(少量)、△スイッチを押すと強制沸増し(全量)が設定されます。

<表示内容>

タンク湯温	86.0℃
使用可能湯量	230L
当日使用湯量	100L
戻る 少沸 全沸 ◷設定	

【解除方法】

1 通常表示のときに、
確 定 を押す

2 ▽ △ のどちらかのボタンを押すと解除される

<表示内容>

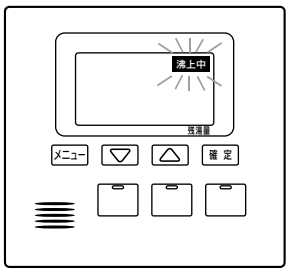
タンク湯温	86.0℃
使用可能湯量	230L
当日使用湯量	100L
戻る 沸増停止 ◷設定	

自動沸増しを設定する

お買い上げ時の設定……少なめ※
設定できるモード……多め／ふつう／少なめ／切

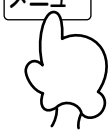
※最初の電源投入時は「切」となっていますが、最初の深夜湯沸しが開始されると、自動で「少なめ」に設定されます。

台所リモコン

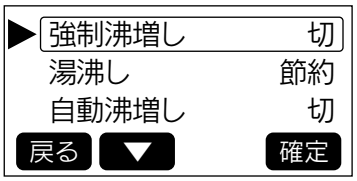


1 通常時の表示のときに

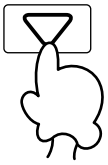
メニュー を押す



＜表示内容＞

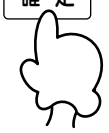


2 を2回押して「自動沸増し」に合わせ

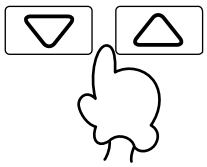


＜表示内容＞

確 定 を押す

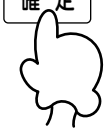


3 で自動沸増しモードを合わせ



＜表示内容＞

確 定 を押す



解除するときは、モードを“切”に合わせ確定を押す

お知らせ
- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- ●沸上げ中は、台所リモコンの表示部に「沸上中」が表示されます。
- ●沸増しを『切』に設定していても凍結防止運転（→42ページ）が動作し、沸増し運転を行なうことがあります。

沸増しのしくみ

沸増しモード		動作内容	解除方法
強制沸増し	少　量	少量（100L程度）の沸増しを、1回だけ行ないます。	手動での解除を行なうか、沸増しが終了すると自動で解除されます。
	全　量	設定した1日間は、常に貯湯タンクがお湯で満タンになるように、沸増しを行ないます。	手動での解除を行なうか、深夜時間終了時刻になると解除されます。
自動沸増し	多　め	常に300L程度のお湯を使用できるように、沸増しを行ないます。	手動での解除を行ないます。
	ふつう	常に200L程度のお湯を使用できるように、沸増しを行ないます。	
	少なめ	常に150L程度のお湯を使用できるように、沸増しを行ないます。	

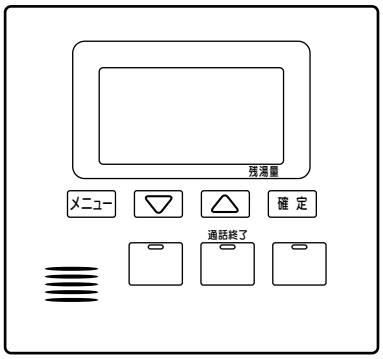
※上表で示す湯量は、43℃換算値です。

給湯機の湯沸しモードを設定する

給湯機が夜間に湯沸しを行なうモードを設定します。

お買い上げ時の設定……節約
設定できるモード……標準／節約／最高／最低

台所リモコン



1 通常時の表示のときに

メニュー を押し、▽ を1回押して「湯沸し」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

	強制沸増し	切
▶	湯沸し	節約
	自動沸増し	切

戻る ▼ ▲ 確定

2 ▽ △ で湯沸しモードを合わせ

確 定 を押す

設定されました

<表示内容>

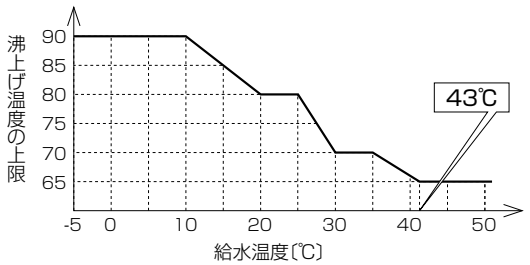
湯沸し設定

▶ 節約
最高

戻る ▼ ▲ 確定

湯沸しモード	沸上げ温度目標	動 作 内 容
標準	約75℃～約90℃※	過去7日分のお湯の使用量を学習し、「節約」よりも多めの湯量を確保するように湯沸しを行ないます。
節約（推奨）	約65℃～約90℃※	過去7日分のお湯の使用量を学習し、最も省エネとなるように沸上げ温度と湯量を決定し、湯沸しを行ないます。（日々のお湯の使用量が大きく変動する場合は、お湯が不足することがあるので、自動沸増し（→18 ページ）を設定することをおすすめします。）
最高	約90℃※	季節に応じて、最高の沸上げ温度で全量お湯を沸します。
最低	約65℃	約65℃で全量お湯を沸します。

※ヒートポンプの性能により、夏場など給水温度が高いときは右図のグラフのように給水温度に応じて沸上げ温度の上限値が制限されます。



お願い

- 湯沸しモード「標準」・「節約」でご使用の場合、来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に湯沸し設定を「最高」に設定してください。
- お湯が足りなくなったときは、沸増しをご利用ください。
- 「節約」設定で頻繁にお湯が足りなくなるときは、湯沸しモードを「標準」または「最高」に設定してください。

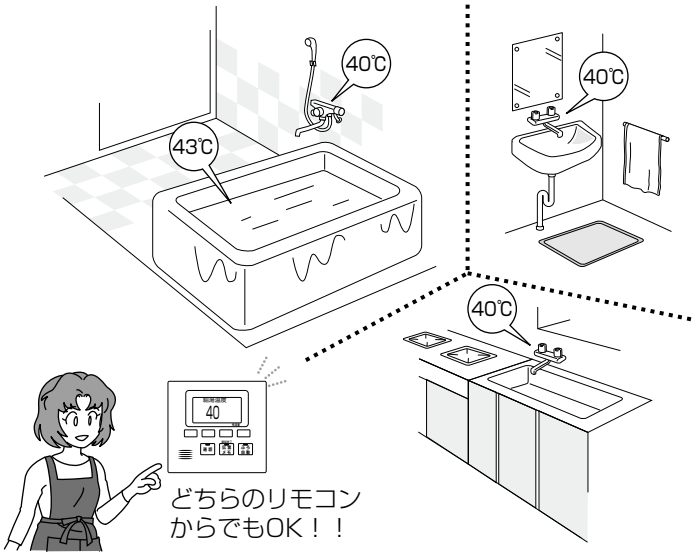
お知らせ

- タンク内の湯温は時間の経過とともに少しずつ（1時間に約0.5℃～1℃）低下しますので、お湯を使用していないときでも残湯量表示が減ることがあります。
- 湯沸し設定を「標準」または「節約」でご使用の場合は、お湯の使用量が少ないときに翌朝の残湯量表示が全て表示しないことがあります。（「標準」または「節約」設定は、必要な分だけしかお湯を沸しません。）
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

給湯温度を設定する

台所、洗面所、シャワーなどの給湯温度（最高温度）をまとめて設定できます。
台所リモコン、浴室リモコンのうち「優先権」のあるリモコンで給湯温度の変更ができます。

お買い上げ時の設定…45℃、優先権は台所リモコン
設定できる温度……水／35℃～50℃(1℃刻み)／60℃

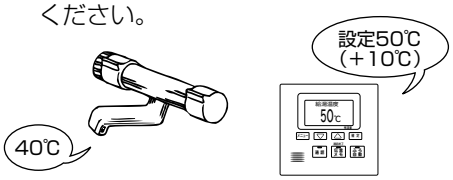


⚠ 警告

- 給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行なう（やけどの原因）
- 浴室でシャワーを使用しているときは、給湯温度の変更をしない（やけどの原因）

お願い

- サーモスタット付湯水混合栓の場合はリモコンの給湯温度の設定を使用するお湯の温度より約10℃高く設定してください。

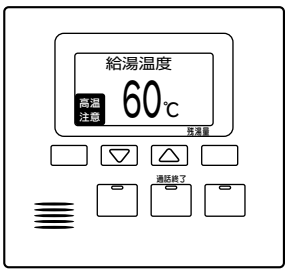


例）40℃で使用する場合は50℃に設定します。

お知らせ

- 使用する蛇口によっては、給湯量が少なくなることがあります。その場合は給湯温度の設定を60℃にしてご使用ください。

1.台所リモコンで給湯温度を設定する。



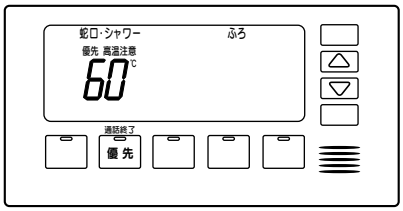
1 台所リモコンに優先権があるか確認する

台所リモコンに優先権があるときは、表示部に「給湯温度」の文字が表示されています。
浴室リモコンに優先権があるときは、「浴室優先」の文字が表示されていますので、
浴室リモコンの 優先 を押して解除してください。

2 ▽ △ を押して温度を設定する

給湯温度が変更されました

2.浴室リモコンで給湯温度を設定する。



1 優先 を押す （優先ランプ点灯）

2 △ ▽ を押して温度を設定する

給湯温度が変更されました

お知らせ

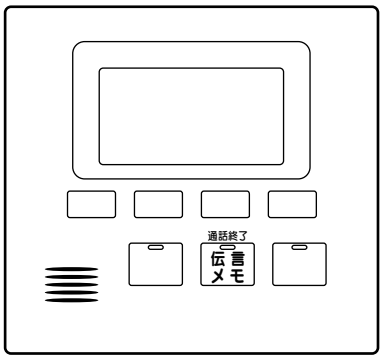
- 給湯温度を60℃に設定した場合、台所リモコン、浴室リモコンに「高温注意」が表示され音声で「熱いお湯が出ます。ご注意ください」とお知らせします。
- 給湯温度が変更されると音声でお知らせします。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。
- 給湯口から出るお湯は、配管材の放熱によって低くなることがあります。
- 目の不自由な方へお知らせするために給湯温度を40℃にしたときのみ、異なる操作音が鳴ります。

音声を録音/再生/消去する(伝言メモ)

台所リモコンに音声を録音でき、聞きたいときに再生できます。
録音できる音声は３０秒間・１件です。

音声を録音する

台所リモコン



お願い

- 用件を話すときは、リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。
- 録音できる件数は１件です。違う用件を録音したいときは、用件を消去してから再度録音してください。

お知らせ

- 用件が録音されているときは、伝言メモスイッチのランプが点滅しています。

1 通常時の表示のときに

伝言メモ を押す

音声を録音します「ピー」

＜表示内容＞

伝言メモ録音
メモ　未使用

2 ブザーのあとに、リモコンにむかって用件を30秒以内で話してください。

＜表示内容＞

伝言メモ録音
メモ　録音中

3 用件を話し終えたら、ふたたび

伝言メモ を押す

＜表示内容＞

伝言メモ録音
メモ　5/22　14:30に
録音されました

音声を再生/消去する

1 伝言メモ 通常時の表示のときに を押すと再生画面に変わり再生を開始します

音声を再生します

伝言メモの音量レベルを表しています

＜表示内容＞

伝言メモ再生　2
メモ　5/22　14:30

2 再生終了後、自動的に消去画面に切替わります

＜表示内容＞

伝言メモ消去
メモ　5/22　14:30を
消去しますか？
中止　はい

3 再生したメモを消去したいときは、

確定 を押すと消去します

＜表示内容＞

伝言メモ消去
消去中

再生したメモをそのまま残すときは、

メニュー を押すと元の画面に戻ります

「伝言メモ」スイッチでも操作できます。

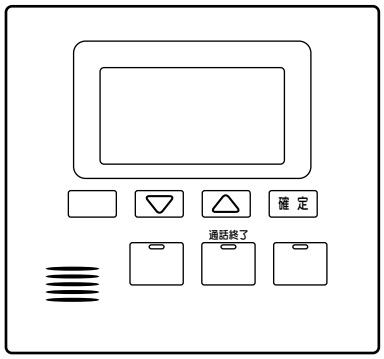
お知らせ

- 伝言メモ再生中に「▽」、「△」スイッチで音量を調節できます。「選択範囲…1(小)／2(中)／3(大)」
- 再生中に「伝言メモ」スイッチを押すと再生を途中終了できます。

タイマーをつかう

台所リモコンでタイマーを使うことができます。
タイマー設定時間は、1秒単位で99分59秒まで設定できます。

台所リモコン



〈タイマー起動中の表示状態〉

タイマー残り時間表示

【設定方法】

1 通常時の表示のときに
確定 を2回押す

<表示内容>

2 ▽ △ でタイマー時間（分）を設定して
確定 を押す

<表示内容>

3 ▽ △ でタイマー時間（秒）を設定して
確定 を押す

<表示内容>

【解除方法】

1 通常時の表示のときに
確定 を2回押す

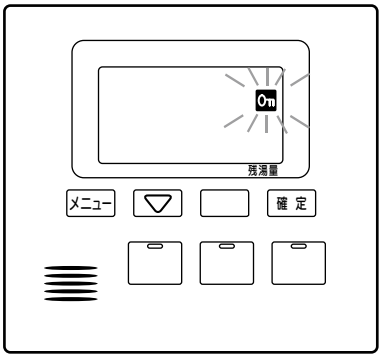
お知らせ
- 設定時間が過ぎると呼び出し音でお知らせします。
- 一度タイマー時間を設定すると、その後は設定時間が記憶されます。

その他の設定

誤操作を防ぐ（操作ロック）

台所リモコンの設定内容を誤って変更されるのを防ぎます。操作ロックは台所リモコンで設定でき、浴室リモコンも同時にロックされます。
（操作ロック中は前の設定によって動作します）

台所リモコン



＜設定方法＞

1 通常時の表示のときに メニュー を押す

＜表示内容＞

2 を3回押して「操作ロック」に合わせ

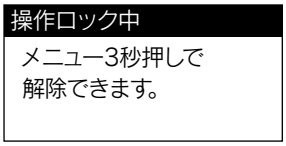
＜表示内容＞

確 定 を押す

設定されました

※操作ロック中にスイッチを押すと次の画面が表示されます。

＜表示内容＞

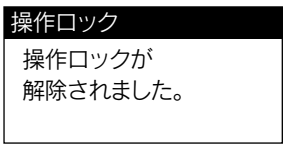


＜解除方法＞

1 メニュー を3秒以上押す

解除されました

＜表示内容＞



お知らせ

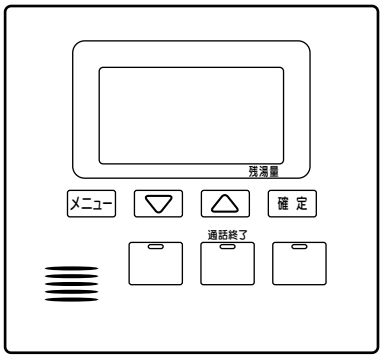
- 操作ロック中は台所と浴室リモコンの表示部に「 Om 」のマークが点灯します。
- 操作ロック中でも、下記の機能はご使用できます。
  - 通話機能
  - 伝言メモ機能
  - ふろ自動の「切」
  - あつくの「切」
  - ぬるくの「切」
  - 足し湯の「切」
  - 高温さし湯の「切」
  - タイマー機能
  - ふろ洗浄の「切」
- 操作ロックの設定／解除は台所リモコンでしかできません。

音声案内を設定する

台所リモコンのスイッチを押したときに操作を案内する音声を消すことができます。
音声案内は、台所リモコンで設定することにより、浴室リモコンも同時に設定されます。

お買い上げ時の設定･･･入
選べる設定……入／切

台所リモコン



1 通常時の表示のときに メニュー を押す

＜表示内容＞

2 を6回押して「その他設定」に合わせ

＜表示内容＞

確 定 を3回押す

3 で音声案内の入／切を選び

＜表示内容＞

確 定 を押す

設定されました

お知らせ

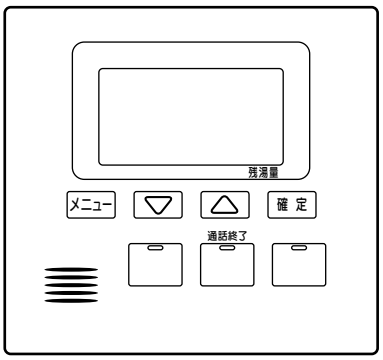
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

音量を調節する

台所リモコンのスイッチを押したときにでる操作音と音声案内の音量を調節することができます。
音量の調節は、台所リモコンと浴室リモコンで別々に設定することができます。

●台所リモコンの音量を設定する

お買い上げ時の設定･･･2(中)
選べる設定･･･････････1(小)／2(中)／3(大)



1 通常時の表示のときに
メニュー を押す

<表示内容>

▶強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る ▼	確定

2 ▽ を6回押して「その他設定」に合わせ
確 定 を2回押す

<表示内容>

湯はり予約	19:00
停止日数	0日
▶その他設定	
戻る ▲	確定

3 ▽ を1回押して「音量」に合わせ
確 定 を押す

<表示内容>

音声案内	切
▶音量	レベル 2
コントラスト	0
戻る ▼ ▲	確定

4 ▽ △ で音量を選び
確 定 を押す

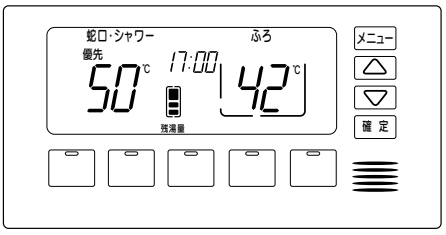
<表示内容>

音量レベル設定
レベル 1
戻る ▲ 確定

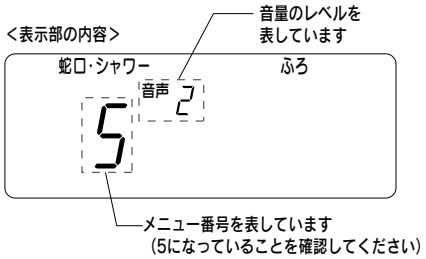
設定されました

●浴室リモコンの音量を設定する

お買い上げ時の設定･･･2(中)
選べる設定･･･････････1(小)／2 (中) ／3(大)



1 通常時の表示のときに
メニュー を5回押す



2 △ ▽ で音量を選び
確 定 を押す

設定されました

お知らせ

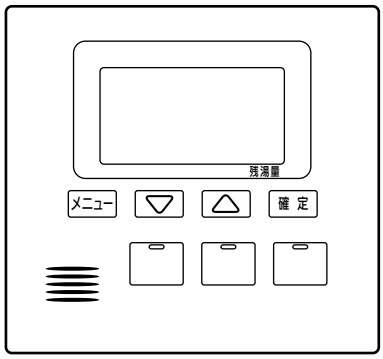
- 台所リモコンの表示は「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- 浴室リモコンの表示は「メニュー」スイッチを押すたびに次の設定画面へ移動し、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

リモコンのコントラストを調整する

台所リモコンの表示部が見えにくいときに、表示画面のコントラストを調整することができます。浴室リモコンの表示画面のコントラストは調整できません。

お買い上げ時の設定･･･0
選べる設定･･･････････････－3(薄)～＋3(濃)

台所リモコン



1 通常時の表示のときに メニュー を押す

<表示内容>

2 ▽ を6回押して「その他設定」に合わせ

確 定 を2回押す

<表示内容>

3 ▽ を2回押して「コントラスト」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

4 ▽ △ でコントラストを調節し

確 定 を押す

<表示内容>

設定されました

お知らせ

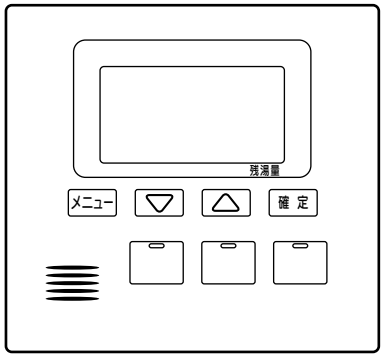
- ●コントラストとは、表示画面の最も明るい部分と暗い部分の差をあらわします。
- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

リモコンの表示を消す(表示節電)

台所リモコンを使用しないときに、バックライトを消灯します。台所リモコンで設定すると、浴室リモコンも設定されます。

お買い上げ時の設定･･･入
選べる設定･･･････････････入／切

台所リモコン



1 通常時の表示のときに メニュー を押す

<表示内容>

2 ▽ を6回押して「その他設定」に合わせ

確 定 を2回押す

<表示内容>

3 ▽ を3回押して「表示節電」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

4 ▽ △ で入／切を選び

確 定 を押す

<表示内容>

設定されました

お知らせ

- ●表示節電中でも次の場合は表示が点灯します。
  - • 給湯温度設定が60℃でお湯を使用したとき
  - • ふろ自動運転中（浴室リモコンのみ）
  - • スイッチを押したとき
- ●一度表示が点灯し、再度消灯するまでの時間は台所リモコン、浴室リモコン共に1分です。
- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

お湯の使いすぎを防ぐ（湯量通知）

お湯の使いすぎや蛇口の閉め忘れを防ぎます。
台所リモコンであらかじめ設定された湯量が蛇口やシャワーから出湯されると、ブザーでお知らせします。ご使用にならない場合は「切」を設定してください。

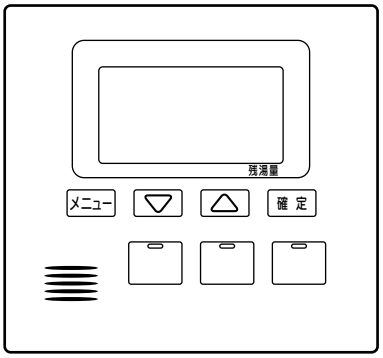
湯量通知設定

お買い上げ時の設定･･･切
選べる設定……連続出湯量（初期値100L）／切

連続出湯量設定

選べる設定……10L～400L（10L刻み）

台所リモコン



お知らせ

- ●出湯中は台所リモコンの表示部に「 」のマークが点灯します。
- ●リモコンで設定された給湯温度の湯量が、連続して出湯したときにブザーでお知らせします。
  また、設定湯量通知後さらに30秒出湯した場合は、再度ブザーでお知らせします。
- ●湯水混合栓を使用する場合は次の点にご注意ください。
  - ・給湯機から出湯する量を計測しているため、湯水混合栓を水にして使用する場合はお知らせしません。
  - ・一旦湯水混合栓を閉めると再び出湯量を計測します。
  - ・リモコンで設定された給湯温度が湯水混合栓よりも高い場合は、設定湯量よりも多く出湯します。

＜設定方法＞

1 通常時の表示のときに [メニュー] を押す

<表示内容>

2 [▽] を6回押して「その他設定」に合わせ
[確 定] を押す

<表示内容>

3 [▽] を3回押して「湯量通知」に合わせ
[確 定] を押す

<表示内容>

4 [▽] [△] で「連続出湯量」を選び
[確 定] を押す

<表示内容>

5 [▽] [△] でお知らせする湯量を合わせ
[確 定] を押す

<表示内容>

設定されました

＜解除方法＞

1 設定方法の項目1から項目3の操作を行なう

2 [▽] [△] で「切」を選び
[確 定] を押す

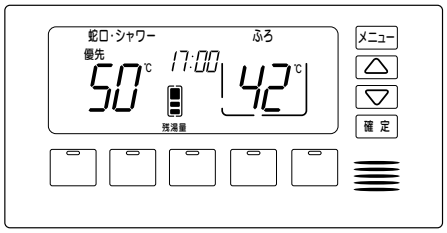
<表示内容>

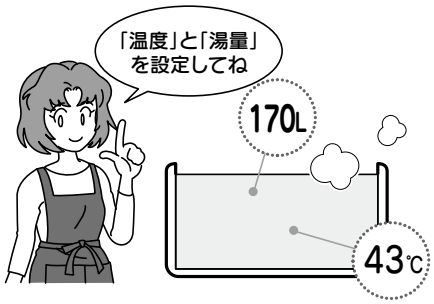
解除されました

浴槽の湯はり温度、湯量を設定する

浴室リモコンであらかじめ湯はり温度・湯量の設定をします。
1度設定すれば、次回からこの操作は不要となります。

浴室リモコン





●湯はり温度を設定する

お買い上げ時の設定……40℃
設定できる温度……水／35℃～48℃（1℃刻み）

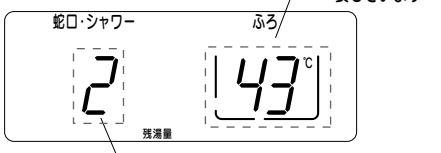
※水の場合は「－－」を表示します。

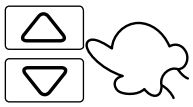
1 通常時の表示のときに

メニュー を２回押す

湯はり温度を変更できます

<表示例:43℃の場合>



2  でおこのみの温度に合せ

確 定 を押す

設定されました

お願い

●湯はり配管の材質、長さ、保温状態や、浴槽の材質、浴槽内の温度、浴槽のふたの有無等の影響により、リモコンで表示される温度と浴槽内の湯温とでは、多少異なる場合があります。
浴槽内の湯温とリモコンの温度が異なる場合は、リモコンの設定温度を変えてください。

お知らせ

●「メニュー」スイッチを押すたびに次の設定画面へ移動し、通常時の表示まで戻ることができます。
●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
●目の不自由な方へお知らせするために湯はり温度を40℃にしたときのみ、異なる操作音がします。

●湯はり量を設定する

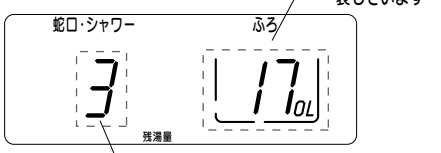
お買い上げ時の設定……180L
設定できる湯量……100～400L（10L刻み）

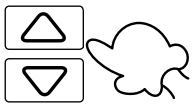
1 通常時の表示のときに

メニュー を３回押す

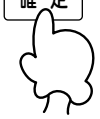
湯はり量を変更できます

<表示例:170Lの場合>



2  でおこのみの湯量に合せ

確 定 を押す



設定されました

お願い

●浴槽容量よりも湯量を多く設定すると、浴槽からお湯があふれます。
使用している浴槽の容量が少ない場合は、湯量設定を少なく設定してください。

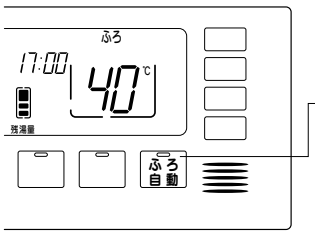
お知らせ

●リモコンに表示される湯量は設定値です。
浴槽内の湯量と多少異なる場合があります。
●「メニュー」スイッチを押すたびに次の設定画面へ移動し、通常時の表示まで戻ることができます。
●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
●目の不自由な方へお知らせするために湯はり量を200ℓにしたときのみ、異なる操作音がします。

湯はりする（ふろ自動）

スイッチを押すだけであらかじめ設定した温度・湯量で湯はりができます。湯はりが終わると自動保温と自動足し湯を行ないます。ふろ自動運転は、約2時間（お買い上げ時の設定）継続します。ふろ自動運転継続時間は変更することができます。（→35ページ）

浴室リモコン



湯はり中はふろ自動ランプが点滅します。
ふろ自動運転になるとふろ自動ランプが点灯します。

ふろ自動 を押す

湯はりします

途中でやめるとき

もう一度、ふろ自動スイッチを押す

中止されました

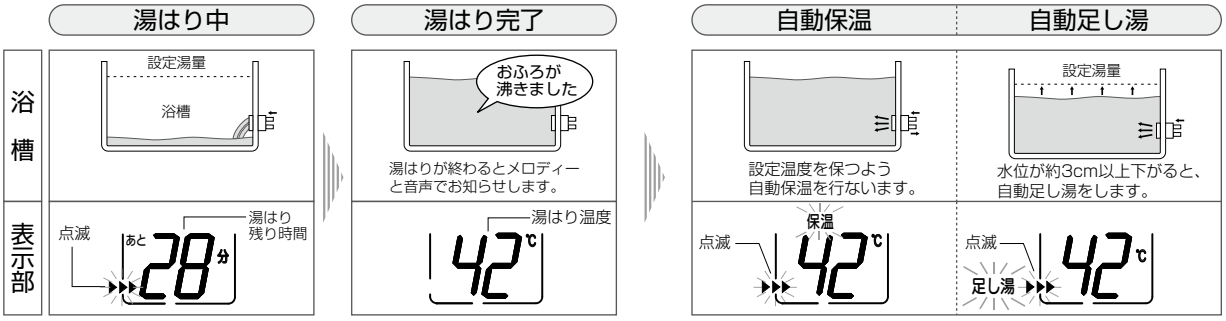
ふろ湯はりは、どちらのリモコンからでもOK!!

湯はり時間の目安
（湯はり温度42℃、湯はり量200Lの場合）

1階浴槽設置時……約15～20分
2階浴槽設置時……約20～30分

ふろ自動運転中の動作、表示

ふろ自動運転中は、湯はり終了後も「湯はり温度」「設定水位」を保ちます。



お願い

- 湯はり中は、ふろ自動スイッチの切／入を行なわないでください。設定した水位より多く湯はりされます。
- 湯はり中は、給湯蛇口から浴槽へお湯や水を入れないでください。温度・湯量が変化します。
- 湯はり完了前に入浴しないでください。水位・湯温がばらつくことがあります。
- 入浴後に浴槽からお湯（水）を抜くときは、ふろ自動運転を停止させてから排水してください。ふろ自動運転中に浴槽アダプターより水位が下がるとエラー（E25）を表示し、ふろ自動運転を停止します。

お知らせ

- 湯はり中に湯はり温度、湯はり量の変更ができます。
- 湯はり開始時に浴槽に残湯がある場合（浴槽アダプターより上）は、湯はり温度や、水位が変化することがあります。
- 配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、湯はり時間の目安は多少ばらつくことがあります。
- 自動運転中は湯はり設定温度より1℃下がれば保温運転を行ないます。
- 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると湯はりの時間がながくなります。また、湯量が少なくなることがあります。
- 「ふろ自動運転」は台所リモコン側でも操作することができます。
- 湯はり完了後、設定された保温時間が経過すると運転ランプが消えてふろ自動運転は解除されます。
- 湯はり動作中に、湯はりを中断してポンプが動作することがありますが、ふろ自動ランプが点灯していればふろ自動運転中です。
- タンク内の残湯量が少なくなると、自動保温が中止されます。

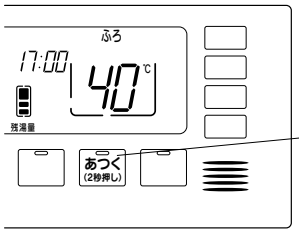
湯はり残り時間表示機能

湯はり中は、台所リモコン・浴室リモコンに湯はり残り時間を1分刻みで表示し、完了するとメロディーと音声でお知らせします。

おふろのお湯をあつくする（追いだき）

おふろのお湯がぬるいときに「あつくスイッチ」を2秒以上押すと、追いだきを開始することが出来ます。おふろの湯温が設定温度より2℃以上低い場合は設定温度まで追いだきし、その他の場合はおふろの温度を2℃あげるまで追いだきし、自動停止します。

浴室リモコン



通常時の表示のときに

あつく (2秒押し) を2秒以上押す

おふろに熱いお湯がでます
ご注意ください

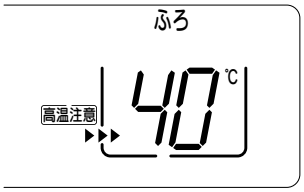
途中でやめるとき

もう一度、あつくスイッチを押す

中止されました

配管冷却のため、すぐには停止しません。

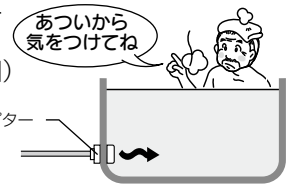
表示例）



追いだき中は、高温注意の文字が点灯します。

⚠ 警告

- 浴槽にお湯がないときは、あつくスイッチを押さない（やけどの原因）
- 追いだきをするときは、浴槽アダプターから離れる（やけどの原因）



お願い

- 浴槽内の水位が浴槽アダプターより上にないときは、追いだきをしないでください。
- 追いだきをする場合や、ふろ自動運転の継続時間を長く設定されている場合(特に冬期）は、お湯が不足することがありますので、あらかじめ給湯器の湯沸し設定を「最高」にするか、沸増しを設定してください。

お知らせ

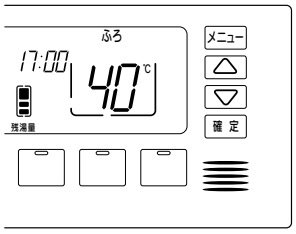
- 追いだきを中止すると、配管を冷却するために、循環ポンプが作動しますので、すぐには出湯が停止しません。
- 追いだきはタンク内のお湯の熱を利用し浴槽のお湯を温めていますので、タンク内のお湯の温度が低いと追いだき時間は長くなります。
- 湯はり中は、使用できません。
- 追いだきを行なうとタンク内のお湯の温度が若干下がります。また、冬期に前日の残り湯を沸かすため追いだきするとタンク内のお湯の温度が大きく下がります。
- 追いだき開始時に空気が出ることがあります。
- 追いだき開始後しばらくの間は、配管内に残っているぬるいお湯または水が出ます。
- リモコンに「E40」が表示されているときは、追いだきできません。
  （追いだきを開始しても温度が上がらないときは「E40」が表示され追いだきを停止します。「E40」は湯切れ表示ですので、沸増しを行ないタンク内を沸上げてください。）

おふろのお湯をあつくする（高温さし湯）

おふろのお湯がぬるいときに高温さし湯を設定すると、おふろの温度を約2℃上げるために必要なお湯（60℃／80℃）を浴槽アダプターからだして自動で停止します。

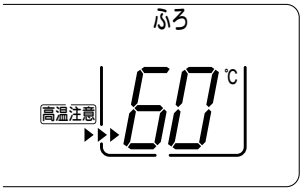
設定できる温度……60℃／80℃

浴室リモコン



表示例）
高温さし湯中は、浴室リモコンの表示部に浴槽アダプターからでる湯温を表示し、高温注意の文字が点灯します。

高温さし湯60℃のとき



（警告音が鳴ります）

ピピピピピッ
あついお湯が出ます
ご注意ください

お願い

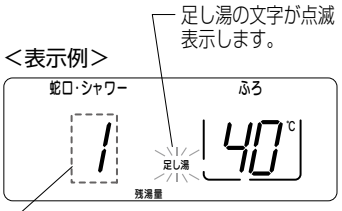
- 浴槽内の水位が浴槽アダプターより上にないときは、高温さし湯をしないでください。
- 80℃の高温さし湯を使用する場合は、あらかじめ給湯機の湯沸し設定を「最高」に設定してください。
- 冬期に高温さし湯を使用する場合は、お湯が不足することがありますので、あらかじめ給湯機の湯沸し設定を「最高」にするか、沸増しを設定してください。

お知らせ

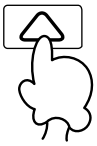
- 高温さし湯を中止すると、配管を冷却するために約3ℓ設定温度のお湯を出湯しますので、すぐには出湯が停止しません。
- 湯はり中は、使用できません。
- 高温さし湯開始時に空気が出ることがあります。
- 高温さし湯開始後しばらくの間は、配管内に残っているぬるいお湯または水が出ます。
- 浴槽内の水位が浴槽アダプターより上にないときは、リモコンがエラー「E25」を表示し、高温さし湯が停止します。
- リモコンに「E40」が表示されているときは、高温さし湯ができません。（高温さし湯を開始しても温度が上がらないときは「E40」が表示され高温さし湯を停止します。「E40」は湯切れ表示ですので、沸増しを行ないタンク内を沸上げてください。）
- 給湯機の湯沸し温度が低い場合には、高温さし湯の温度を切り替えても、浴槽アダプターから80℃のお湯がでないことがあります。
- 高温さし湯中は浴室リモコンで給湯温度の変更ができません。

1 通常時の表示のときに メニュー を押す

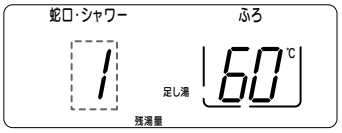
＜表示例＞



2 △ を2秒以上押すと60℃が表示される



＜表示例＞



3 確 定 を押すと60℃が設定される

途中でやめるとき　高温さし湯中に 確 定 を押す

中止されました

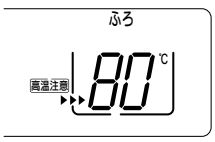
配管冷却のため、すぐには停止しません。

〈高温さし湯の温度を変更する〉

高温さし湯中に △ を押す

80℃のお湯をおふろへ注ぎ足します。

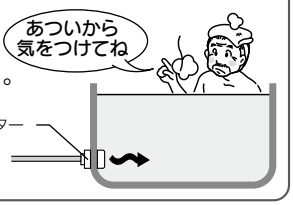
＜表示例＞



60℃へもどすとき　「▽」スイッチを押す

⚠ 警告

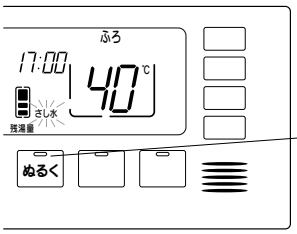
- 浴槽にお湯がないときは、高温さし湯は使用しない。（やけどの原因）
- 高温さし湯をするときは浴槽アダプターから離れる。（やけどの原因）



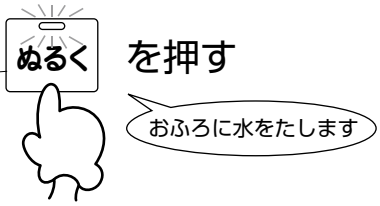
おふろのお湯をぬるくする（さし水）

お湯が熱いときに押します。
浴槽アダプターから水が約10L出て、自動で停止します。

浴室リモコン



通常時の表示のときに



途中でやめるとき

もう一度、ぬるくスイッチを押す。

中止されました

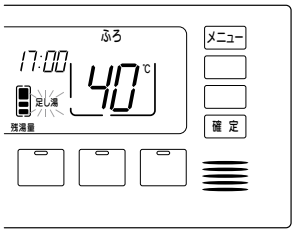
お知らせ

- 湯はり中は使用できません。
- 開始時に空気が出ることがあります。
- ふろ自動運転中にぬるくスイッチを押すと、約30分間自動保温を行ないません。

おふろのお湯をふやす（足し湯）

お湯が少なくなったときに押します。
浴槽アダプターから湯はりで設定した温度のお湯が
約20Ｌ出て、自動で停止します。

浴室リモコン



お知らせ

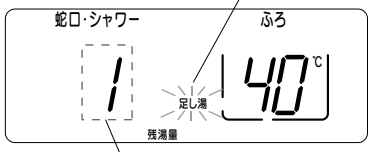
●湯はり中は使用できません。
●開始時に空気が出ることがあります。

1 通常時の表示のときに

メニュー を押す

おふろのお湯を増やせます

<表示例：足し湯の場合>



2 確 定 を押す

おふろにお湯をたします

途中でやめるとき

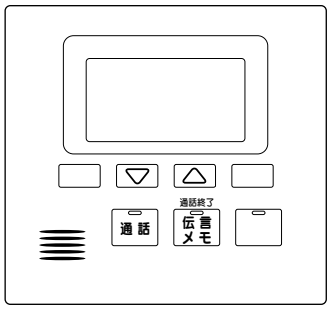
もう一度、確定スイッチを押す。

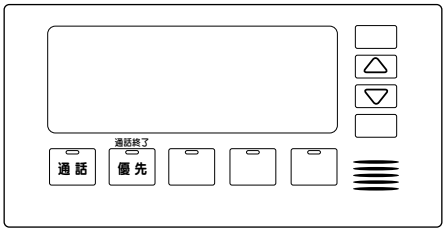
中止されました

インターホンをつかう（通話）

台所リモコンと浴室リモコンの間で通話ができます。
台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも呼出し通話できます。
相手の話が終わってから話してください。両方から同時に話すことはできません。

＜例：台所から浴室へ話すとき＞

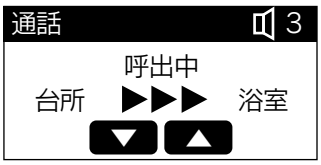




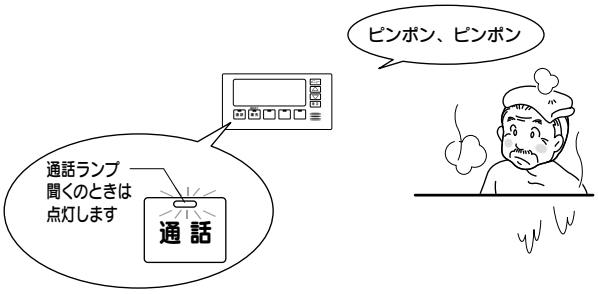
1 通常時の表示のときに 通話 を押す

呼び出し音がなったあとに、相手と話す（送話）ことができます。

＜表示内容＞



2 呼び出し音がなり、通話スイッチのランプが点灯します

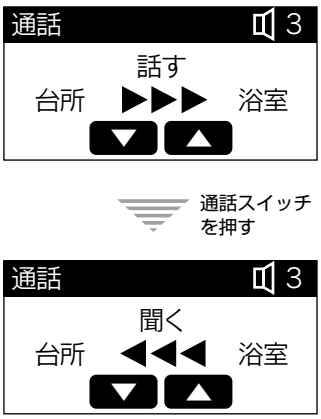


3 用件をゆっくりと話し、話し終えたら 通話 を押す

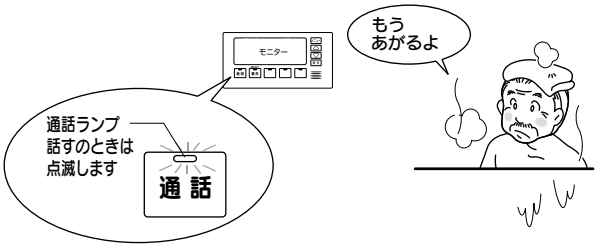
通話スイッチを押すと相手の声を聞く（受話）に切り替わります。

※浴室リモコンも同じように話すと聞くを切り替えることができます。

＜表示内容＞



4 通話スイッチのランプが点滅したら 浴室から話すことができます



＜表示内容＞

話せるときは、「話す」が点灯します。
聞くときは、「聞く」が点灯します。

（34ページへつづく）

（33ページより）

5 通話を終了するときは

＜台所リモコンの場合＞

を押す

＜浴室リモコンの場合＞

を押す

（通話開始から1分間経過すると、自動的に終了します。）

お願い

- 通話するときは、リモコンに向かって約30cm程度はなれて話してください。
  （近づきすぎると聞き取りにくくなります。）
- 通話するときは、一時的にシャワーの使用を止めてください。
  （騒音により聞こえにくくなります。）

お知らせ

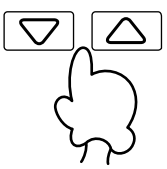
- 台所リモコンと浴室リモコンの両方から同時通話することはできません。通話スイッチのランプが点滅している方が話す、点灯している方が聞く側になります。
- 通話中に通話スイッチを押し続けると、話す（送話）で固定することができます。
- 通話中は誤操作防止のために、通話機能以外の操作はできません。
- 通話終了10秒前になると伝言メモまたは優先スイッチ（通話終了）のランプが速く点滅します。

受話音量を変更する

通話中に、受話音量を変更することができます。
台所・浴室リモコンのどちらも受話音量は3段階の変更が可能です。

＜台所リモコンの場合＞

1 通話中に



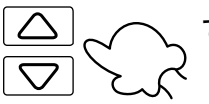
でおこのみの音量に合わせる

設定範囲…1（小）／2（中）／3（大）

＜表示内容＞

＜浴室リモコンの場合＞

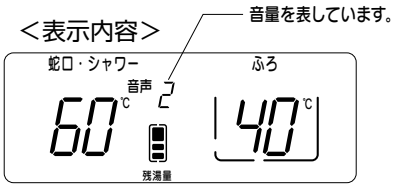
1 通話中に



でおこのみの音量に合わせる

設定範囲…1（小）／2（中）／3（大）

＜表示内容＞



ふろ自動運転の設定を変更する

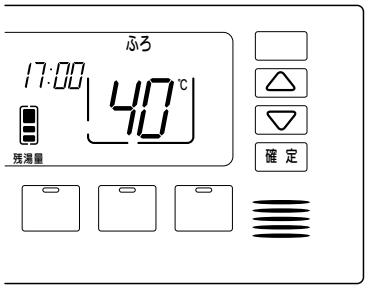
ふろ自動運転中の各種設定を変更することができます。

ふろ自動運転の継続時間を変更する

ふろ自動運転の継続時間を変更することができます。
家族の人数が多いご家庭などは、時間を長めに設定しておくと保温時間が延長されますので、最後の人でも設定湯温で入浴することができます。

お買い上げ時の設定……2時間
設定できる時間……0～8時間（1時間刻み）

浴室リモコン



1 通常時の表示のときに

確 定 を２秒以上押す
（表示部が切り替わったことを確認します）

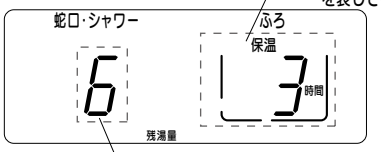
おふろの保温時間を変更できます

2 でおこのみの時間に合せ

確 定 を押す

設定されました

<表示例：3時間設定の場合>



お知らせ

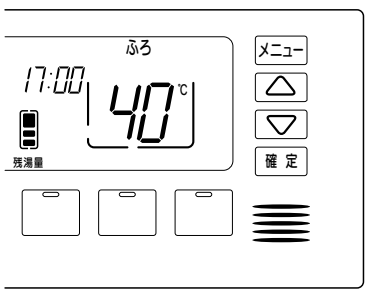
- ふろ自動運転中でも継続時間の変更ができます。
- 設定時間を0にすると湯はり終了後ふろ自動運転は行ないません。
- 継続時間を長く設定する場合は、湯切れを防ぐため沸増し設定することをおすすめします。

自動足し湯を停止する

ふろ自動運転中におふろの水位が下がると自動的に足し湯をする機能を停止することができます。

お買い上げ時の設定……on（自動足し湯入）
設定できる範囲……on（入）／oF（切）

浴室リモコン



1 通常時の表示のときに

確 定 を２秒以上押す
（表示部が切り替わったことを確認します）

2 メニュー を１回押す

ふろ自動中の自動足し湯を設定できます

（36ページへつづく）

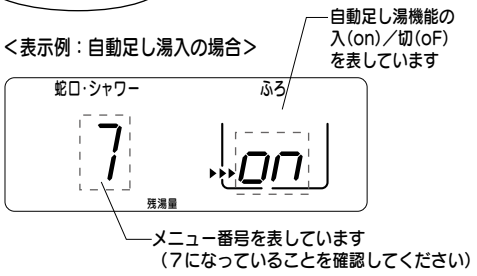
（35ページより）

3 △▽ でおこのみの設定に合せ

確 定 を押す

設定されました

<表示例：自動足し湯入の場合>



お願い

●自動足し湯を「oF」（切）にした場合は，浴槽内の水位が常に浴槽アダプターより上にある状態でご使用ください。

お知らせ

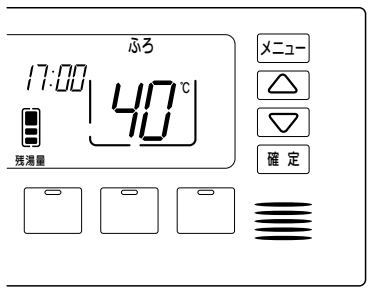
●設定を「oF」（切）にすると自動足し湯を停止します。
●自動足し湯を「oF」（切）にした状態で、自動運転中に浴槽アダプターより水位が下がると、エラー（E25）を表示し自動運転を停止します。
●浴室リモコンの表示はメニュースイッチを押すと１つ次の画面になり、通常時の表示まで戻ることができます。
●スイッチが１分以上押されないときは通常時の表示に戻ります。

ポンプ停止時間を変更する

ふろ自動運転中に作動する浴槽循環ポンプの停止時間を変更することができます。
ポンプを停止する時間が短いと、こまめに浴槽内を保温します。
Auto（自動）を選択すると実際の浴槽の温度を測定し、設置環境にあわせて最適なポンプ停止時間を決めます。

お買い上げ時の設定……Auto（自動）
設定できる範囲……5～30分(5分刻み)／Auto(自動)

浴室リモコン



1 通常時の表示のときに
確 定 を２秒以上押す
(表示部が切り替わったことを確認します)

2 メニュー を２回押す

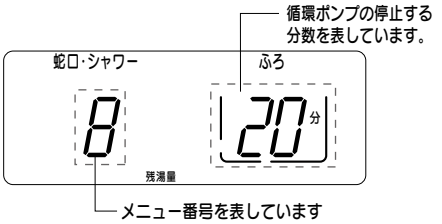
ふろ自動中の
ポンプ停止時間を設定できます

3 △▽ でおこのみの時間に合せ

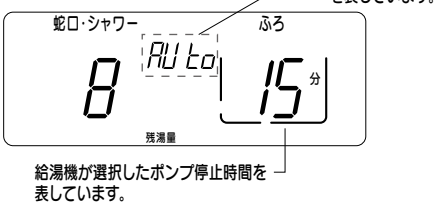
確 定 を押す

設定されました

<表示例：
20分設定の場合>



<表示例：
Auto(自動)設定の場合>



お願い

●ポンプ停止時間を短くすると、こまめに浴槽を保温しますので、タンク内のお湯が頻繁に使用されます。ポンプ停止時間を短くする場合は、あらかじめ給湯機の湯沸し設定を「最高」にするか、沸増しを設定することをおすすめします。

お知らせ

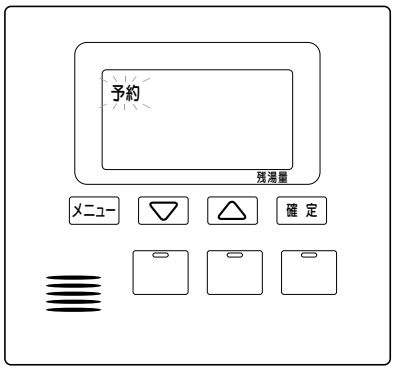
●冬期など、ふろ自動運転中に浴槽が早く冷めるときは、ポンプ停止時間を短くしてください。
●「メニュー」スイッチを押すたびに次の設定画面へ移動し、通常時の表示まで戻ることができます。
●スイッチが１分以上押されないときは通常時の表示に戻ります。

湯はりを予約する

「湯はり予約」で湯はりを完了させたい時刻を予約すると、予約した時刻におふろに入れるよう自動的に湯はりを始めます。
設定は台所リモコンで行ないます。現在時刻を確認（設定）してから、予約を設定してください。

はじめて使うとき ／ 予約時刻を変更したいとき

台所リモコン



お願い

- 当日の湯はり予約は、予約時刻の1時間以上前に予約してください。
  予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。

お知らせ

- 湯はり予約が設定されると台所リモコンと浴室リモコンに「予約」の文字が表示されます。
- 水源水圧の変動や、湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- 現在時刻が合ってないと、予約時刻に湯はりは完了しません。
- 湯はり中、ふろ自動中、ふろ洗浄中は、湯はり予約が設定できません。
- 浴室リモコンでは湯はり予約の設定はできません。
- 湯はり予約は、湯はりが完了すると自動的に解除されます。
  使用するたびに湯はり予約を設定してください。
- メニュースイッチを押すと１つ前の画面に戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが１分以上押されないときは通常時の表示に戻ります。

1 浴槽を確認する

①残水を排水して排水栓を閉じる
②浴槽にふたをする
③湯はり温度・湯量を確認する

（ここからは台所リモコンで設定します）

2 通常時の表示のときに［メニュー］を押す

<表示内容>

▶ 強制沸増し	切
湯沸し	節約
自動沸増し	切
戻る ▼	確定

3 ［▽］を４回押して「湯はり予約」に合わせ

［確 定］を押す

<表示内容>

操作ロック	
▶ 湯はり予約	切
停止日数	0日
戻る ▼ ▲	確定

4 ［▽］を１回押して「時間変更」に合わせ

［確 定］を押す

<表示内容>

湯はり予約設定

予約する	17:00
▶ 時間変更	
戻る ▲	確定

5 ［▽］［△］で「時」を合わせ

［確 定］を押す

<表示内容>

湯はり予約時間設定

18 : 00

戻る ▼ ▲ 次へ

6 ［▽］［△］で「分」を合わせ

［確 定］を押す

設定されました

<表示内容>

湯はり予約時間設定

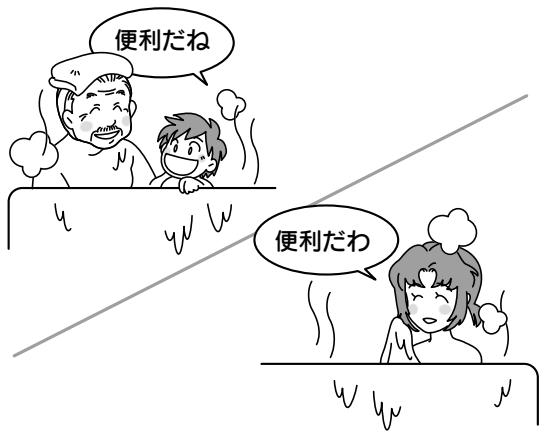
18 : 30

戻る ▼ ▲ 確定

セットした時間までに湯はりを完了します。
湯はり完了時にはメロディーと音声でお知らせします。（→28ページ）

毎日、湯はり完了時刻が同じとき

一度湯はり予約を設定すると、前回設定した湯はり予約時刻が記憶されます。
毎日、完了時刻が同じときは、予約時刻を設定する必要はありません。



お知らせ

- 予約時刻を過ぎてから予約をすると翌日の同時刻に湯はりを行ないます。
- メニュースイッチを押すと１つ前の画面に戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが１分以上押されないときは通常時の表示に戻ります。

1 浴槽を確認する

①残水を排水して排水栓を閉じる
②浴槽にふたをする
③湯はり温度・湯量を確認する

（ここからは台所リモコンで設定します）

2 通常時の表示のときに［メニュー］を押す

<表示内容>

▶強制沸増し　切
湯沸し　節約
自動沸増し　切
戻る　▼　確定

3 ［▽］を４回押して「湯はり予約」に合わせ

［確 定］を２回押す

設定されました

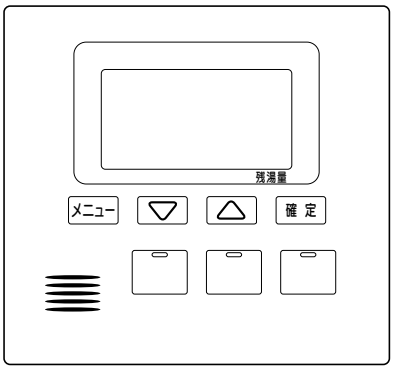
<表示内容>

操作ロック
▶湯はり予約　切
停止日数　0日
戻る　▼　▲　確定

湯はり予約を中止したいとき

湯はり予約を設定した後で予約を解除するには、次の手順で行ないます。

台所リモコン



お知らせ

- 湯はり予約が解除されると台所リモコンと浴室リモコンの「予約」の文字が消えます。
- メニュースイッチを押すと１つ前の画面に戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが１分以上押されないときは通常時の表示に戻ります。

1 通常時の表示のときに［メニュー］を押す

<表示内容>

▶強制沸増し　切
湯沸し　節約
自動沸増し　切
戻る　▼　確定

2 ［▽］を４回押して「湯はり予約」に合わせ

［確 定］を押す

<表示内容>

操作ロック
▶湯はり予約　18:30
停止日数　0日
戻る　▼　▲　確定

3 ［確 定］を押す

解除されました

<表示内容>

湯はり予約設定
▶予約解除
時間変更
戻る　▼　確定

ある期間給湯機の湯沸しを停止するとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、給湯機の湯沸しを停止させることができます。

お買い上げ時の設定……0日
設定できる範囲……0日～15日（1日刻み）

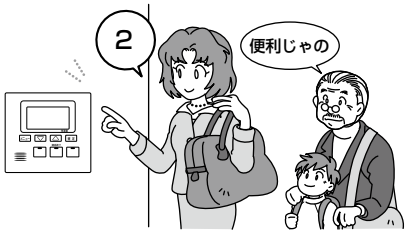
湯沸し停止日数のきめ方

例）10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

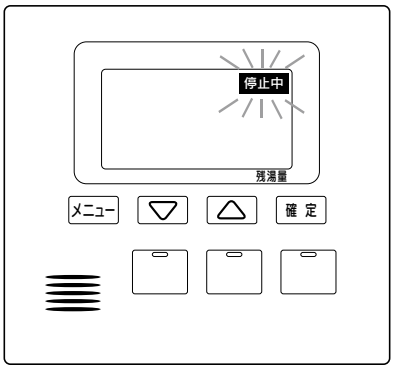
3泊4日の旅行

└ 出発日（10月1日）に停止日数3－1＝2を設定

帰宅日（10月4日）には、朝からお湯が使用できます。



台所リモコン



＜設定方法＞

1 通常時の表示のときに メニュー を押す

＜表示内容＞

2 ▽ を5回押して「停止日数」に合わせ

確定 を押す

＜表示内容＞

3 ▽ △ で停止する日数に合わせ

確定 を押す

＜表示内容＞

設定されました

お知らせ

- 「停止日数」が設定されると台所リモコンに「停止中」の文字が表示されます。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- 停止日数を設定していても凍結防止運転（→42ページ）が動作し、湯沸しを行なったり浴槽循環ポンプが動作することがあります。
- 停止日数を設定した状態で、強制沸増しを設定した場合、強制沸増しが優先されます。

＜解除方法＞

1 設定方法の項目1から項目2の操作を行なう

2 ▽ △ で日数に0日に合わせ

確定 を押す

＜表示内容＞

設定されました

長期間使用しないとき

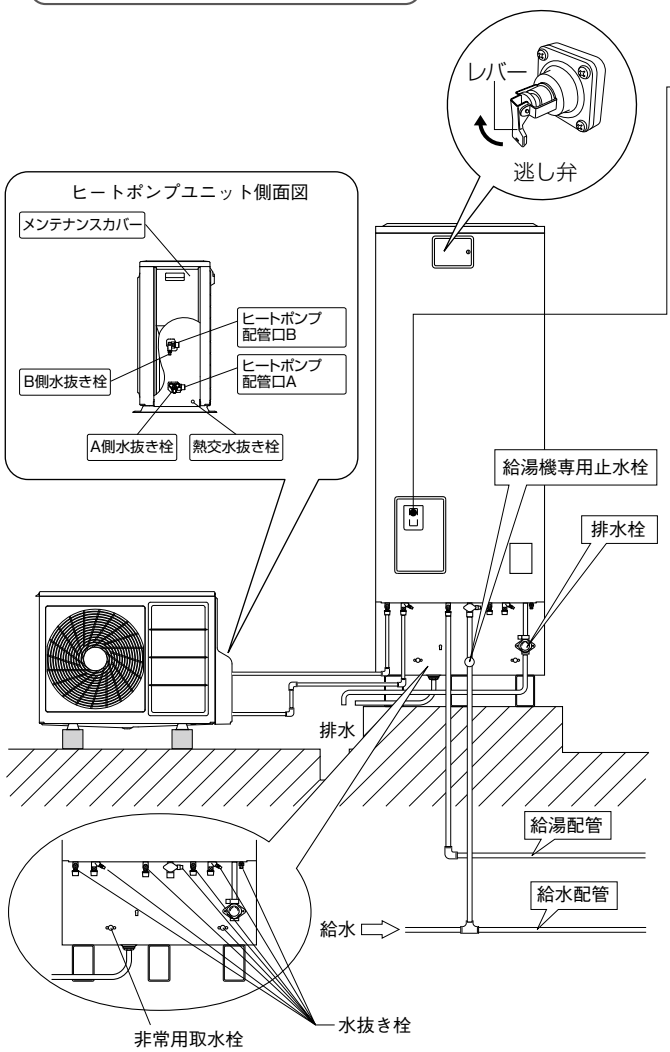
1か月以上、給湯機を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。

操作の前に

台所リモコンの通常時の表示に「沸上中」または「エア抜中」が表示されていないことを確認してから操作してください。
「沸上中」が表示されているときは、凍結防止運転（→42ページ）で「切」を設定し、停止日数設定（→39ページ）で「1日」を設定してください。
「エア抜中」が表示されているときは、空気抜き運転（→14ページ）を「切」に設定してください。

⚠注意

1か月以上使用しないときは、
タンクの水を抜いてください。
水質が変化することがあります。



1 タンク内のお湯を水にするために湯水混合栓を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す
（湯水混合栓をお湯側にして開いてください）
（お湯を出すときは、火傷に注意してください）
（お湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください）

2 本体の漏電しゃ断器のレバーを「OFF」にする

3 浴槽の残り湯を抜く

4 給湯機専用止水栓を閉じる
（貯湯タンクユニットへの給水を止めます）

5 逃し弁のレバーを上げる
（貯湯タンクユニットに空気を取り入れます）
（逃がし弁のレバーは再び使用するときまで下げないでください）

6 排水栓を開く
（貯湯タンクユニットの水を抜きます）

7 貯湯タンクユニットの水抜き栓(8か所)、非常用取水栓を開く
（貯湯タンクユニット正面の下部についている配管用の水抜き栓、非常用取水栓を開きます）

8 ヒートポンプユニットのメンテナンスカバーをはずす

9 ヒートポンプユニットの熱交水抜き栓を開く
（ヒートポンプユニットの水を抜きます）

10 ヒートポンプユニットのA側水抜き栓を開く
（ヒートポンプユニットの水を抜きます）

お願い

- ●排水直後に逃し弁のレバーを下げないでください。タンクが破損することがあります。
- ●水を抜くときはあついお湯がでることがあります。やけどに注意し、ゆっくりと栓を開いてください。
- ●排水が終わったらすべての栓を閉じてください。

再び使用するとき…

すべての栓を閉じていることを確認し、準備（→13ページ）の手順を行なってください。

万一の災害時には（非常用取水栓の使い方）

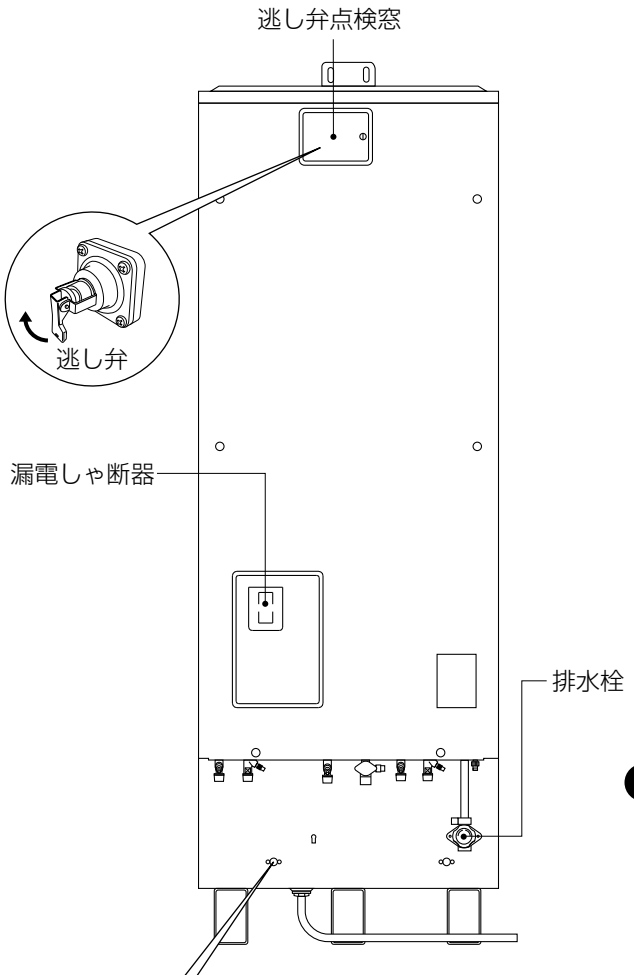
断水時や万一の地震などの災害時はタンクのお湯（水）を生活用水（飲用は不可）として利用できます。

操作の前に

台所リモコンの通常時の表示に「沸上中」または「エア抜中」が表示されていないことを確認してから操作してください。
「沸上中」が表示されているときは、凍結防止運転（→42ページ）で「切」を設定し、停止日数設定（→39ページ）で「1日」を設定してください。
「エア抜中」が表示されているときは、空気抜き運転（→14ページ）を「切」に設定してください。

⚠ 注意

取水時は、やけどに注意する
最初は水がでてきますが、熱湯がでてくることがあります。



1 漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にする

2 給湯機専用止水栓を閉じる
（給湯機への水の供給を止めます）

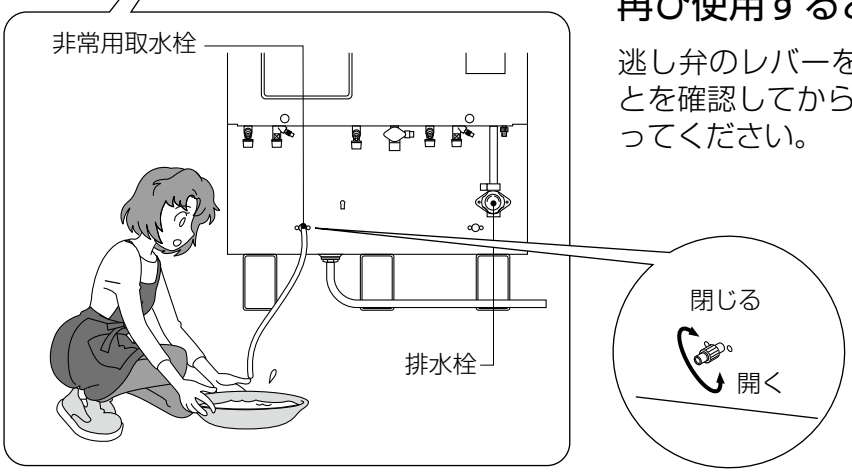
3 逃し弁のレバーを上げる
（タンクへ空気を取り入れます）

4 付属のホースを非常用取水栓に差し込む
（ホースは取扱説明書と一緒に梱包されています）

5 非常用取水栓を左に回し開き、タンクのお湯（水）をバケツ等で受ける
（その際排水栓は開かないでください）

お願い

- ●水をとり出すときはあついお湯がでることがあります。やけどに注意し、ゆっくりと非常用取水栓を開いてください。
- ●取水が終了したら非常用取水栓を右に回し閉じて、逃し弁のレバーを下げてください。
- ●汚れた水が出る場合は、汚れた水をしばらく流してご使用ください。



再び使用するとき

逃し弁のレバーを下げ、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、準備（→13ページ）の手順を行なってください。

凍結防止をする

本体周辺の温度が0℃以下になると配管が凍結し、本体や配管が凍結することがあります。浴槽にお湯を残して、凍結予防を行なってください。凍結のおそれがある場合は、必ず凍結防止ヒーターによる凍結防止（43ページ）も行なってください。

凍結防止運転の設定

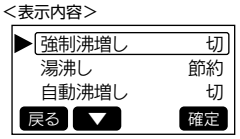
凍結防止運転を台所リモコンで設定します。

お買い上げ時の設定･･･入
選べる設定･･･････････････入／切

〈設定方法〉

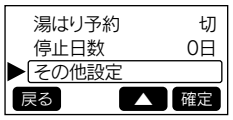
1 通常時の表示のときに
メニュー を押す

<表示内容>



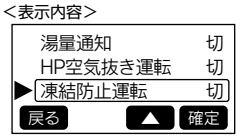
2 ▽ を6回押して「その他設定」に合わせ
確定 を押す

<表示内容>



3 ▽ を5回押して「凍結防止運転」に合わせ
確定 を押す

<表示内容>



4 ▽ で「入」を選び
確定 を押す

<表示内容>

設定されました

〈解除方法〉

1 設定方法の項目1から項目3を行なう

2 ▽ で「切」を選び
確定 を押す

<表示内容>

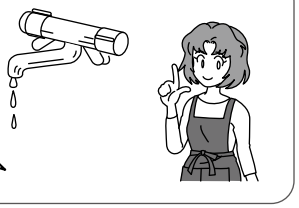
設定されました

お知らせ

- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常の表示に戻ります。

上手な使い方

蛇口からお湯を少しずつ（雫が落ちる程度）出湯すると配管の凍結を防止できます。



凍結防止運転を使用する

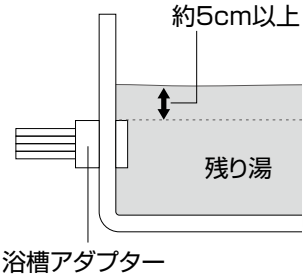
入浴後の残り湯を使って自動で断続して循環し、ふろ配管の凍結を防止します。
また、ヒートポンプ配管は、ヒートポンプユニットを動作させて凍結を防止します。

①入浴後、排水せずに浴槽の湯を残す

（浴槽に残すお湯の目安は浴槽アダプターより約5cm以上です。）

②そのまま放置する

- 外気温が低くなると凍結防止運転のために浴槽循環ポンプを動作させて浴槽の残り湯を循環します。動作中は浴室リモコンに▶マークが順送りで表示します。
- 外気温が低くなると凍結防止運転のためにヒートポンプユニットを動作させます。動作中は台所リモコンに「沸上中」が表示します。



お願い

- 外気温が低いときは、自動でふろ配管の凍結防止運転を行ないますので、浴槽内の水が常に浴槽アダプターより上にある状態でご使用ください。

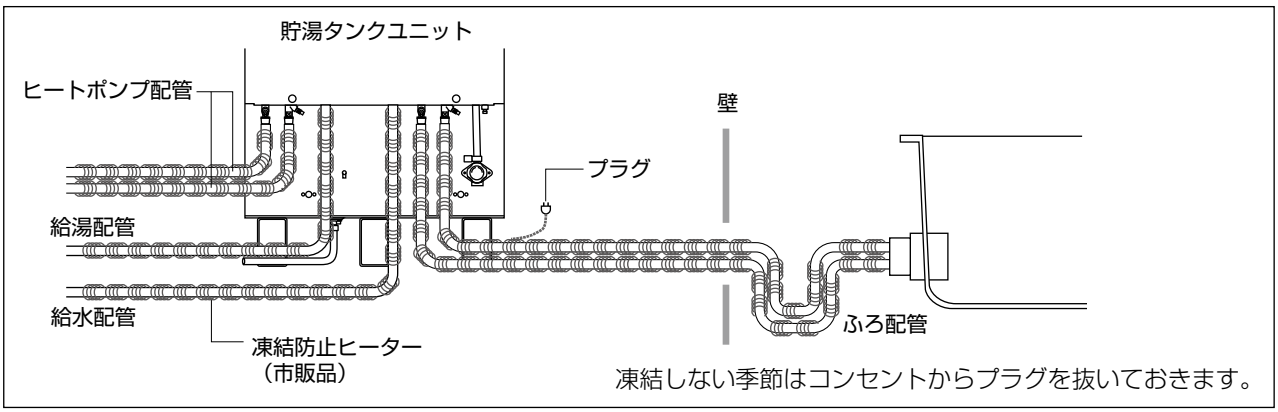
お知らせ

- 浴槽アダプターまで残り湯がないと、リモコンにエラー「E55」を表示し、浴槽循環ポンプによる凍結防止運転を停止します。（浴槽リモコンのぬるくスイッチを押し、さし水をするとエラーは解除できます。）
- 停止日数を設定しているときや沸増しを設定していないときでも、凍結防止運転のためヒートポンプユニットや浴槽循環ポンプが動作することがあります。
- 凍結防止運転を使用しないときは「切」に設定してください。ただし凍結するおそれがありますのでご注意ください。

凍結防止ヒーター(市販品)を使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。
使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 注意
凍結防止対策の確認をする
凍結するとタンクや配管が破裂して、
水漏れでやけどをすることがあります。



凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。

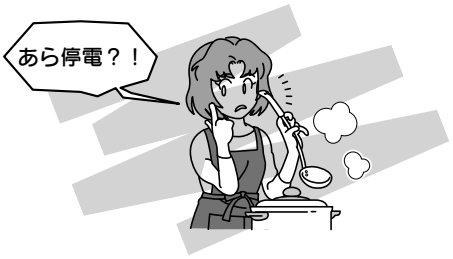
お願い
- ●配管が凍結した場合は、気温の上昇により自然解凍されるまでお待ちください。
- ●配管の破裂・水漏れがある場合は給湯機専用止水栓を閉じて販売店(据付工事店）へご連絡ください。

停電したとき

この給湯機にはメモリ機能が内蔵されています。停電になった場合でも、1週間は時刻や設定値を記憶しています。

お願い

- ●場合によっては時刻がずれたり、設定値が変わることがありますので、停電復帰後、必ず時刻や設定が変わっていないか確認し、変わっている場合は再度設定してください。（→15ページ）
- ●ふろ自動運転中に停電した時は、ランプが消灯し、運転は「OFF」になります。
  停電終了後、再度「ふろ自動」スイッチを押してください。
- ●停電中は給湯温度をコントロールできないため、蛇口よりお湯が出ません。（水が出ることがあります）



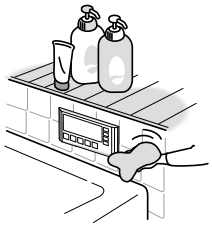
点検とお手入れ

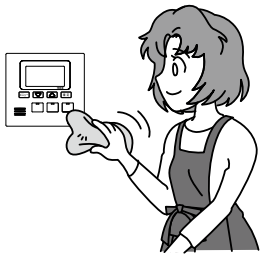
日常のお手入れ：リモコンのお手入れ

乾いた布で拭くか、台所用洗剤をうすめて布に含ませて拭いてください。

お願い

- ベンジンやシンナーなどの溶剤で拭くと変形や変色をおこすことがあります。
- 台所リモコンには、水や汚水をかけないでください。
- 台所リモコン内部には電気部品が入っているので、絶対にぬらさないでください。
- 浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。





日常のお手入れ：浴槽アダプターのお手入れ

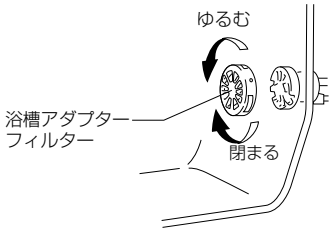
浴槽のお湯を排水した後に行ないます。

①浴槽アダプターのカバーを水洗いする

歯ブラシなどを使用すると、細部の汚れがおちます。

②元どおりに取付ける

取付がゆるいと、運転中に外れ、故障の原因になります。



⚠ 警告

浴槽アダプターのフィルターがゆるんだ状態、外れた状態、または破損した状態で使用しないでください。

日常のお手入れ：排水洗浄

本体やふろ配管に残ったお湯（水）を、約10Lの水で流し出します。

①浴槽の排水栓を抜いて、浴槽に残水がないことを確認する。

②浴室リモコンの「ぬるく」スイッチを押す

完了すると自動的に停止します。
排水洗浄中にもう一度「ぬるく」スイッチを押すと停止します。

お願い

- 浴槽のお湯は、ふろ自動運転を停止してから排水してください。ふろ自動運転中に排水すると自動足し湯機能がはたらき、お湯がムダになります。

お知らせ

- 洗浄剤を使って洗浄を行なう場合は、46ページをご覧ください。

年に2〜3回：漏電しゃ断器の動作点検

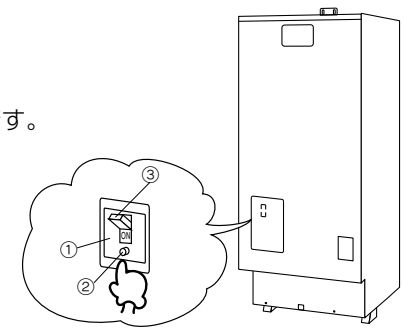
漏電しゃ断器の機能を十分に働かせるために、年に2〜3回は動作テストを行なって、正しく動作することを確認してください。

操作の前に

台所リモコンの通常時の表示に「沸上中」または「エア抜中」が表示されていないことを確認してから操作してください。
「沸上中」が表示されているときは、凍結防止運転（→42ページ）で「切」を設定し、停止日数設定（→39ページ）で「1日」を設定してください。
「エア抜中」が表示されているときは、空気抜き運転（→14ページ）を「切」に設定してください。

手順は次の通りです。

（1）貯湯タンクユニット正面の操作カバーを開けてください。
（2）左側にある漏電しゃ断器①の、テストボタン②を押してください。
　　漏電しゃ断器のつまみ③が、「ON」から「OFF」に切り換われば正常です。
（3）つまみ③を「ON」に戻してください。
（4）操作カバーを閉めてください。

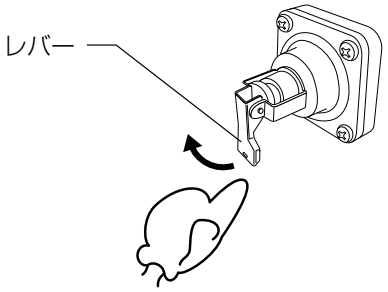


⚠ 警告

漏電しゃ断器の動作を確認する（感電の原因）

年に2〜3回：逃し弁の点検（→7ページ）

水漏れ点検と動作点検を行ないます。



水漏れ点検

沸上げをしていないときに、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認する

水（お湯）が出ていなければ正常です。
水が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、給湯機専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店（据付工事店）にご連絡ください。

動作点検

長い間ご使用になりますと、水アカ、ゴミ等が弁の部分に付着し、弁が閉まりきれずに水漏れすることがありますので、定期的に洗い流してください。

手順は、次の通りです。
（1）レバーを2〜3度上げ下げして、水またはお湯を流してください。
（2）レバーを元に戻して、弁を閉めてください。
（3）水またはお湯が止まっているのを確認してください。

⚠ 警告

逃し弁点検時は、逃し弁排水管に手を触れない（やけどの原因）

⚠ 注意

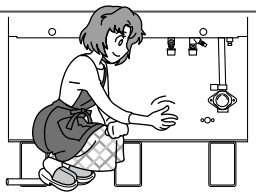
逃し弁の点検をする
タンクや配管が破裂して、やけどの原因になります。

年に2〜3回：タンクのお手入れ（→7ページ・8ページ）

長い間ご使用になりますと、タンクの底に水アカや沈殿物がたまります。
常にきれいなお湯をご使用いただくために、タンクのお手入れをしてください。

操作の前に

台所リモコンの通常時の表示に「沸上中」または「エア抜中」が表示されていないことを確認してから操作してください。
「沸上中」が表示されているときは、凍結防止運転（→42ページ）で「切」を設定し、停止日数設定（→39ページ）で「1日」を設定してください。
「エア抜中」が表示されているときは、空気抜き運転（→14ページ）を「切」に設定してください。

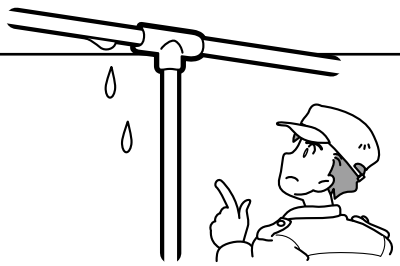


手順は、次の通りです。
（1）給湯機正面にある操作カバーを開けて、漏電しゃ断器を「OFF」にしてください。
（2）給湯機専用止水栓を閉めてください。
（3）逃し弁のレバーを引き上げてから、排水栓を開けてください。
（熱湯が出てくる場合がありますので、ご注意ください）
（4）1〜2分たったら排水栓を閉めて、給湯機専用止水栓を開けてください。
（5）しばらくして逃し弁からお湯が出始めたら、レバーを元に戻してください。
（6）漏電しゃ断器を「ON」にして、操作カバーを閉めてください。

⚠ 警告

排水時はお湯に手を触れない（やけどの原因）

配管の点検



配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。
水漏れが生じている場合は、販売店（据付工事店）にご連絡ください。

特に冬期に入る前には、必ず保温材のチェックを行なってください。
破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

お願い

●本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、給湯機専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店（据付工事店）へご連絡ください。

⚠ 注意

配管を点検する
マンションなど、中、高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

年に2～3回：洗浄剤を使用してふろ配管の洗浄をする

この給湯機は浴槽のお湯を循環させています。洗浄せずに長期間ご使用されると、配管の汚れがたまり、機器の故障や浴槽内の汚れが目立つようになります。
年に2～3回洗浄剤を使って洗浄を行なってください。

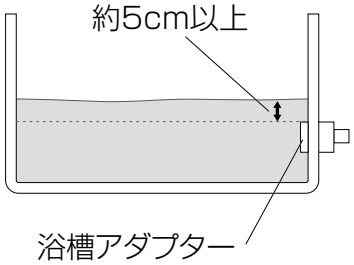
手順は、次の通りです。

（1）浴槽内の残り湯が浴槽アダプターより約5cm以上あることを確認する。

（2）浴槽に洗浄剤を入れる。

（3）浴室リモコンで洗浄を開始（下図参照）する。

（4）浴槽の残り湯を全て排水する。



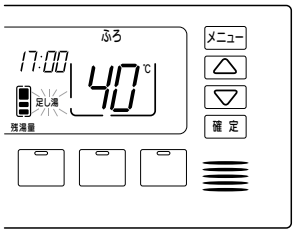
（5）浴槽に蛇口（シャワーなど）から水を入れる。（浴槽アダプターより約5cm以上）

（6）浴室リモコンで再度洗浄を開始（下図参照）する。

（7）浴槽の残り湯を全て排水し、浴槽を掃除する。

<洗浄の操作>

浴室リモコン



お願い

●ご使用になれる洗浄剤は、「フロ釜洗いジャバ　1つ穴用」（ジョンソン株式会社製）に限ります。最寄りのスーパー等でお買い求めください。

お知らせ

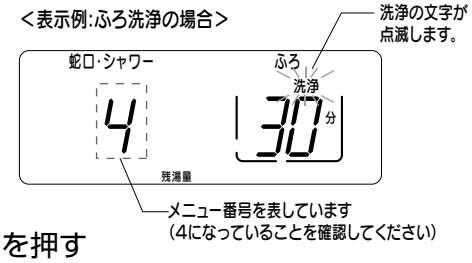
●ふろ機能使用中（湯はり予約、湯はり、追いだき、高温さし湯、さし水、足し湯）は、ふろ洗浄はできません。
●配管洗浄が設定されると「洗浄」の文字が表示され自動でふろ配管の洗浄を開始します。
●洗浄中は時間を1分刻みで表示し、約30分で洗浄が終了します。
●ふろ洗浄中は、湯はり、追いだき、高温さし湯、さし水、足し湯が使用できません。
●ふろ洗浄中は、湯はり予約が設定できません。
●「メニュー」スイッチを押すたびに次の設定画面へ移動し、通常時の表示まで戻ることができます。
●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

1 通常時の表示のときに

メニュー を４回押す

おふろを洗浄できます

<表示例:ふろ洗浄の場合>



2 確 定 を押す

ふろ洗浄を開始します

途中でやめるとき

もう一度、確定スイッチを押す。

中止されました

3 ふろ洗浄が終わると、メロディーと音声でお知らせします。

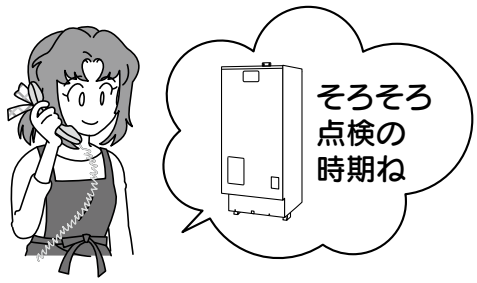
ふろ洗浄が完了しました

定期点検のおすすめ（有料）

ユノカエコキュートを長期にわたり安心して快適にご使用いただくために、3～4年に一度定期点検（有料）を行なってください。
なお、逆流防止装置に関しましては、4～6年に1回程度の点検をおすすめします。

●定期的に交換が必要な部品や設置条件や使用条件、特殊環境によって部品交換が必要なものは、有料で交換します。
●お申し込みは、販売店（据付工事店）に申し出ください。

定期点検の主な内容



項　目	内　容
据付け状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）などの点検
清　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など） 給水配管口のフィルターの清掃
逆流防止装置 (4~6年に1回程度)	逆流防止性能、逆流水排水性能の確認

消耗部品の交換

下記の部品は消耗品です。交換の際は、当社純正部品をご指定ください。

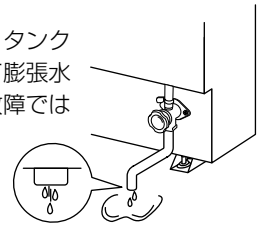
〈消耗部品〉●逃し弁　●減圧弁　●パッキン類　●フロースイッチ　●水位センサー
●浴槽循環ポンプ　●タンク循環ポンプ　●給湯混合弁　●湯はり混合弁
●湯はり電磁弁（逆流防止装置付）　●逆止弁

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません

沸上げ中に膨張水排水口から水（湯）が出ている

「沸上中」が点灯しているときは、タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して膨張水排水口より徐々に水が出ますので故障ではありません。



台所・浴室リモコンの時刻表示が --:-- で点滅している

15ページの「日時を合わせる」に従って現在時刻を設定してください。

深夜通電時間になってもすぐに「沸上中」が表示されない

通電制御型給湯機は、温度の低下を少なくするために深夜の通電時間になってもすぐ通電しないときがあります。深夜の通電時間帯が終了する翌朝に合わせて沸上げを完了させます。ただし、昼間の残湯がある時は、通電終了時間よりも早く沸上がります。

設定湯温まで沸上がらない

以下のことを行なうと、設定温度まで沸上がらない場合があります。

①台所リモコンに「沸上中」が表示されているときにお湯を使用した場合
②夜間時間帯に沸上げ湯温を上げた場合
③給水水温が13℃以下、残湯量0の場合

残湯量表示が全て表示しない

湯沸し設定を「標準」または「節約」でご使用の場合は、必要な分しかお湯を沸さないので、お湯の使用量が少ないとき（夏場など）に翌朝の残湯量表示が全て表示しないことがあります。

ヒートポンプユニットが運転と停止を繰り返す

気温が低いとき、熱交換器の除霜を行なうためファンの運転と停止を繰り返します。
気温が低いとき、ヒートポンプ配管とヒートポンプ内部配管の凍結を防止するために、運転と停止を繰り返します。

浴槽の水が青く見える

地域の水質により、浴槽のお湯が青く見えることがあります。これは、配管（銅配管）から溶出したわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸が反応して生成されたもので人体に影響はありません。

沸上げ運転中にヒートポンプユニットの下部から水がでる

ヒートポンプユニットが大気から熱を吸収するときに、結露した水がでます。

ふろ自動を「切」にしているのに浴槽アダプターから水が出る、またはポンプの音がする（浴槽循環ポンプが動作する）

凍結防止運転（→42ページ）を設定すると、外気温が低くなったとき凍結防止のため、浴槽循環ポンプが動作することがあります。

沸上げ運転中にヒートポンプユニットの蒸発器が霜で白くなる

冬期運転中は、蒸発器に霜がつくことがあります。

通話中に雑音が混ざる、または音が途切れる

機器の設置状況や使用環境などによって起こることがあります。

昼間にヒートポンプユニットが動作する停止日数を設定しているのにヒートポンプユニットが動作する

凍結防止運転（→42ページ）を設定すると、外気温が低くなったとき凍結防止のため、ヒートポンプユニットが動作することがあります。

エラー表示（まずお客さまで確認してください）

リモコンの時計表示部が次のような場合は異常ではありません。症状を確認してお客さまで対応してください。お客さまで対応しても表示が消えないときは、すみやかに販売店（据付工事店）にご連絡ください。

表　示	異　常　内　容	処　　置
E25	浴槽アダプターより上に水がない	ふろ自動運転中に浴槽の栓を抜いていませんか? <ふろ自動運転を続けるとき> 浴槽の栓が閉まっていることを確認してから、再度ふろ自動スイッチを押してください。 <浴槽内の残水を抜くとき> ふろ自動スイッチを押してふろ自動運転を停止してから排水してください。
		浴槽アダプターより上に水（湯）がない状態で追いだき、高温さし湯、ふろ洗浄を使用していませんか? 浴槽アダプターより上に水（湯）をためて、追いだき、高温さし湯またはふろ洗浄を行なってください。
E55	浴槽アダプターより上に水がない（凍結防止運転時）	寒い日がありませんでしたか? ふろ配管の凍結を防止するために、凍結防止運転が働くことがあります。 <凍結防止運転を続けるとき> 外気温が低いときは、事前に浴槽アダプターより上に水をためてご使用ください。 <凍結防止運転を使用しないとき> 42 ページを参照して、「切」を設定してください。
E40	タンク湯切れ	いつもより多くお湯を使用されていませんか? 給湯機の残湯が少ない状態です。翌朝（深夜湯沸し完了）までお待ちください。 すぐにお湯が必要なときは、沸増し（→17 ページ）を行なってください。
E41	湯はり時間オーバー	複数の場所でお湯を使用していませんか? 流量不足です。複数の場所でお湯を使用しているときは、お湯の使用場所を減らしてから再度ふろ自動スイッチを押してください。
E43	浴槽に残水が有る	浴槽内に水（湯）が残っていませんか? 浴槽内に水（湯）が残っていないことを確認してから、再度ふろ自動スイッチを押してください。
E44	浴槽の栓抜けまたは閉め忘れ	浴槽の栓が抜けていませんか? 浴槽の栓が閉まっていることを確認してから、再度ふろ自動スイッチを押してください。

※「E25」・「E55」・「E41」・「E43」・「E44」は、ふろ自動スイッチを押して湯はりをするとエラーを解除できます。
　湯はりを停止させたいときは、もう一度ふろ自動スイッチを押してください。

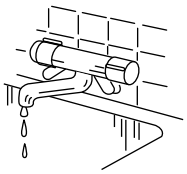
エラー表示

下記のエラー表示の場合は異常です。すみやかに販売店（据付工事店）へご連絡ください。

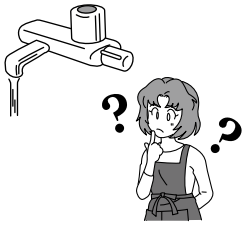
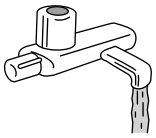
表　示	異　常　内　容	処　　置
E01 ～ E24 E26 ～ E39 E49 ～ E63	貯湯タンクユニット関連の異常です	エラーの表示内容を控えていただき、販売店（据付工事店）へご連絡ください。
H01 ～ H32	ヒートポンプユニット関連の異常です	エラーの表示内容を控えていただき、販売店（据付工事店）へご連絡ください。

故障かなと思ったら

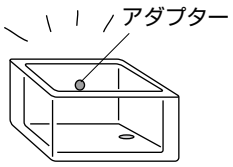
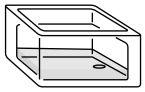
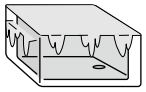
販売店（据付工事店）に修理をご依頼される前に、起こっている現象別に次のようなことを調べてみてください。
給湯機は正常に動いていても、何か別の原因があって、故障しているように思える場合があります。
調べてみても原因がわからない場合や、下の表の通りに対応されても直らない場合は、販売店（据付工事店）に、点検・修理をご依頼ください。

こんなとき	調べること	処 置 方 法
お湯が沸かない（給湯栓からは水が出てくる） 	台所リモコンは接続されていますか（液晶画面が表示していますか）	販売店（据付工事店）へご連絡ください。
	リモコンで運転停止日数が設定されていませんか (停止中が表示されていませんか)	「ある期間給湯機の湯沸しを停止する」の項を参照して運転停止日数を解除してください。（→39ページ）
	リモコンの時刻表示が点滅していませんか	点滅のままではお湯が沸きませんので、時刻を設定してください。（→15ページ）
	貯湯タンクユニット点検窓の中の漏電しゃ断器が、「OFF」になっていませんか	漏電しゃ断器を「ON」にしてください。(→7ページ) ※もし、漏電しゃ断器が何度も切れるようなら、点検をご依頼ください。
	給湯機用の配線用しゃ断器が、「OFF」になっていませんか	給湯機用の配線用しゃ断器を「ON」にしてください。（→8ページ）
お湯が出ない（給湯栓からは水も出ない） 	給湯機用の湯水混合栓が閉まっていませんか	湯水混合栓を開けてください。（→8ページ）
	タンクは満水ですか	タンクを満水にしてください。（→13ページ）
	給湯機専用止水栓が閉じている	給湯機専用止水栓を開いてください（→8ページ）
	断水していませんか	断水中は、お湯が出ませんので断水が終わるまでお待ちください。
	給水管が凍結していませんか	自然解凍するまでお待ちください。 配管の破裂や漏れがある場合は、販売店(据付工事店)へご連絡ください。
湯温が低い 	湯沸し設定が「節約」になっていませんか	「節約」運転にすると、お湯がいつも余る場合は、設定温度を順次下げていきます。 熱いお湯が必要な場合は、湯沸し設定を「最高」に設定してください。（→19ページ）
	深夜時間帯中に、お湯を使用されませんでしたか	そのような場合は、沸上がらないことがあります。 深夜時間帯中には、なるべくお湯をご使用にならないでください。

故障かなと思ったら

こんなとき	調べること	処 置 方 法
台所リモコンで給湯温度が変更できない	台所リモコンの液晶表示が浴室優先になっていませんか	浴室リモコンの「優先」スイッチを押して浴室優先を解除してください。（→20ページ）
浴室リモコンで給湯温度が変更できない	浴室リモコンの表示に優先が点灯していますか	浴室リモコンの「優先」スイッチを押して浴室優先を設定してください。（→20ページ）
	高温さし湯中ではありませんか	高温さし湯中は給湯温度の変更ができません。
お湯が足りない 	お湯の使用量が、いつもより多くありませんか	給湯機は貯湯量が決まっていますので、使い果たすと水しかでません。湯沸し設定を「最高」に変更してください。（→19ページ）
	毎日の使用湯量が大きくばらつくのに、湯沸し設定が「節約」に設定されていませんか	湯沸し設定を「最高」または「標準」に変更してください。（→19ページ）
お湯の出が悪い	給水配管口に内蔵したストレーナーが、つまっていませんか	清掃は、販売店（据付工事店）にご依頼ください。
	他の場所でも同時に、お湯を使っていませんか	何か所も同時に使うと、1か所当たりの流量は少なくなります。お湯の出を良くしたいときは、他の蛇口を止めてください。 ※お湯の流量は、機器の設置場所や配管の口径、器具の種類等により、ほぼ決まってしまいます。1か所だけ出しても流量が少ない場合は、次の機会に工事をやり直されることをおすすめします。
汚れたお湯が出る 	断水や水道工事はありませんでしたか	水をしばらく流して、きれいになってから、ご使用ください。
	定期的なタンクのお手入れは行なわれていますか	「タンクのお手入れ」の項を参照して、タンクのお手入れを行なってください。（→45ページ）
逃し弁からお湯がもれる（沸上げ中にもれるのは、正常です）	弁にゴミか何かはさまっていませんか	「逃し弁の点検」の項を参照して、逃し弁の洗浄をしてください。（→45ページ）

故障かなと思ったら

こんなとき	調べること	処 置 方 法
湯はりができない 	漏電しゃ断器のレバーが「OFF」になっていませんか	漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にしてから、湯はりを行なってください。
	リモコンに「残り湯注意」が表示されていませんか	「沸増し」操作を行ない、タンク内の湯を沸上げてから湯はりを行なってください。（→17ページ）
	リモコンにエラー表示が出ていませんか「E25」「E40」「E41」「E43」「E44」	エラー表示の内容に応じて、対応してください。（→49ページ）
浴槽の湯が少ない 	浴槽の「湯はり量」の設定を少なくしていませんか	「足し湯」をしてください。（→32ページ） 次回湯はりをするときは、「湯はり量」を多く設定してください。（→27ページ）
	浴槽の排水栓からもれていませんか エラー表示「E25」	排水栓をしっかり閉じてから「足し湯」をしてください。（→32ページ）
浴槽の湯があふれる 	浴槽の「湯はり量」の設定を多くしていませんか	次回湯はりをするときは、「湯はり量」を少なく設定してください。（→27ページ）
	浴槽に残水が残っていませんか	次回湯はりをするときは、残水を全て抜いてから湯はりを行なってください。
「追いだき」ができない 	湯はり中ではありませんか	湯はり中は「追いだき」は使用できません。
	リモコンにエラー表示が出ていませんか「E40」	エラー表示の内容に応じて、対応してください。（→49ページ）
「高温さし湯」ができない 	湯はり中ではありませんか	湯はり中は「高温さし湯」は使用できません。
	リモコンにエラー表示が出ていませんか「E40」	エラー表示の内容に応じて、対応してください。（→49ページ）
浴槽の湯がぬるい 	浴槽の「湯はり温度」設定を低くしていませんか	「追いだき」をしてください。（→29ページ） 次回湯はりをするときは、「湯はり温度」を高く設定してください。（→27ページ）
浴槽の湯があつい 	浴槽の「湯はり温度」設定を高くしていませんか	「さし水」をしてください。（→31ページ） 次回湯はりをするときは、「湯はり温度」を低く設定してください。（→27ページ）
浴槽の「湯はり予約」ができない 	時刻設定をしていますか	時刻を合わせてください。（→15ページ）
	ふろ洗浄中ではありませんか	ふろ洗浄中は「湯はり予約」ができません。

仕様

名称			CO_2冷媒家庭用ヒートポンプ式給湯機　フルオートタイプ(追いだき機能付き)	
システム	品番		YU37NNEH-N11	YU46NNEH-N12
	適用電力制度		「季節別時間帯別電灯」または「時間帯別電灯」対応通電制御型	
	定格電圧		単相200V(50/60Hz)	
	最大電流		16A	17A
	沸上がり温度		約65℃～約90℃	
	年間給湯保温効率(JIS)※1		2.7	2.8
	給湯温度		水・35℃～50℃(1℃刻み)・60℃	
	安全装置		漏電しゃ断器、温度過昇防止装置、缶体保護弁	
	使用水		水道水(井戸水、温泉水は使用不可)	
	仕向地		次世代省エネ基準Ⅳ地域以南 ※2	
	夜間消費電力量比率※3		80	
貯湯タンクユニット	貯湯タンクユニット品番		YTK37NF12	YTK46NF12
	タンク容量		370L	460L
	定格消費電力	制御用	28W(待機運転時4W)	
		タンク循環ポンプ	39W	
		浴槽循環ポンプ	76W／101W(50Hz／60Hz)	
	タンク材質		ステンレス鋼板	
	配管口径		給水配管口・給湯配管口:R3／4、排水配管口:Rc3／4、ヒートポンプ配管口・ふろ配管口(往き・戻り):R1／2	
	最高使用圧力		190kPa(減圧弁設定圧力:170kPa)	
	外形寸法	幅	650mm	650mm
		奥行	730mm(操作カバー部+20mm)	730mm(操作カバー部+20mm)
		高さ	1,847mm	2,182mm
	質量(満水時)		79kg(449kg)	89kg(549kg)
	据付場所		屋外	
	付属部品		ゴムホース(非常用取水栓用)、上部振れ止め金具	
ヒートポンプユニット	ヒートポンプユニット品番		YHD45N12	YHD60N12
	中間期標準加熱能力／消費電力※5 ※6		4.5kW／1.025kW	6.0kW／1.365kW
	中間期標準運転電流		6.10A	7.30A
	冬期高温加熱能力／消費電力※4 ※5 ※7		4.5kW／1.500kW	6.0kW／2.000kW
	設置可能最低外気温度		−10℃	
	配管口径		ヒートポンプ配管口:R1/2	
	外形寸法	幅	820mm(カバー部+80mm)	820mm(カバー部+80mm)
		奥行	300mm	300mm
		高さ	650mm	650mm
	質量		49kg	51kg
	運転音(中間期※6／冬期※7)※8		38／43dB	40／45dB
	冷媒名(封入量)		CO_2(0.825kg)	CO_2(0.700kg)
	設計圧力(高圧／低圧)		14.0／8.5MPa	
	据付場所		屋外	
	付属部品		ドレンニップル	
台所リモコン			商品コード:TF0655　外形寸法:130mm(縦)×140mm(横)×23mm(奥行)	
浴室リモコン			商品コード:TF0656　外形寸法:100mm(縦)×195mm(横)×25mm(奥行)	

※1 年間給湯保温効率（JIS）は、日本工業規格JIS C 9220:2011の評価に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したもので年間給湯保温効率（JIS）として以下の式で求められます。
● 年間給湯保温効率（JIS）＝１年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量÷１年間に必要な消費電力量
地域や運転モードの設定、ご使用状況等により異なります。
算出条件:湯沸しモード「節約」、自動沸増しモード「少なめ」
●着霜期高温条件:外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃、水温5℃、沸上げ温度90℃
●給湯保温モード条件(冬期):外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸上げ温度70℃(460Lタイプは沸上げ温度68℃)
●給湯保温モード条件(着霜期):外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃、水温5℃、沸上げ温度78℃(460Lタイプは沸上げ温度74℃)
※2 次世代省エネ基準Ⅳ地域：主に関東、東海、北陸、近畿、中国、四国、九州北部など。
また、最低気温が−5℃を下回る地域では、機器の性能を十分に発揮できないことがあります。
※3 一定条件のもとにヒートポンプ給湯機を一日運転したときの総消費電力量に対する夜間消費電力量の比率
※4 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。
※5 沸上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
※6 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）16℃/12℃ 、水温 17℃、沸上げ温度65℃
※7 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）7℃/6℃、水温 9℃、沸上げ温度90℃
※8 運転音はJIS C9220:2011に準拠し、反射音の少ない無響室で測定した数値です。実際の据付状態では、反射音や周囲の騒音の影響により、この値より大きくなることがあります。

MEMO

保証とアフターサービスについて

1.保証について

●この製品には保証書がついています。
●保証書はお買い上げ日や販売店（据付工事店）名などの所定事項の記入を確かめて、販売店よりお受け取り、大切に保存してください。
●保証内容及び保証期間は、保証書に記載してあります。

2.補修用性能部品の保有期間

●この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後10年間保有しています。
（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です）

3.修理を依頼されるときは

取扱説明書（本書）の「故障かなと思ったら」にしたがって調べてください。
それでも直らない場合には、まずお買い上げの販売店（据付工事店）へご相談ください。
お買い上げの販売店（据付工事店）が不明、または連絡がとれない場合は、ユノカコールセンターへご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定にしたがって、修理をいたします。その際は保証書をご提示ください。
●保証期間がすぎているときは
修理によって性能を維持できる場合には、ご希望により有料修理をさせていただきます。
●修理料金は
技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。
●ご連絡いただきたい内容は
故障の状況（できるだけ具体的に）・品番・お買い上げ日・ご住所・お名前・電話番号・訪問希望日。
※品番は、本体の銘板に記載されています。

ユノカコールセンター 電話受付:365日24時間

フリーコール **0120-911-365（無料）**
（急でもいい 365日）

お問合せ窓口における個人情報のお取り扱いについて

当社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
①お問合せ（ご依頼）の対応並びに製品・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
②上記利用の目的のために、お問合せ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
③あらかじめお客さまからご了解いただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供、開示することはありません。
a. 修理・保守・工事のために、当社グループ会社、協力会社などに業務委託する場合
b. 法令等の定められた規定に基づく場合
④個人情報に関するご相談は、お問合せいただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検 **★長年ご使用の温水器の点検を！** ●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。

こんな症状はありませんか	●こげ臭い ●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなくなる。 ●漏電しゃ断器が「切」になる。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止	このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故防止のために、漏電しゃ断器を切り、止水栓を閉じてから、必ず販売店（据付工事店）に点検・修理（有料）を依頼してください。

未来をみつめる創造企業
株式会社キューヘン
■営業部 〒811-3216 福岡県福津市花見が浜2丁目1番1号
TEL（0940）34-3252 FAX（0940）34-3253

VEGETABLE OIL INK R100 100% RECYCLED PAPER
この印刷物は環境に優しい植物油インキと古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。

2012.10